中ツルネ遺跡

「担い手育成基盤整備事業豊平地区」に伴う

埋蔵文化財発掘調査報告書

2002年 3月

茅野市教育委員会

NAKATSURUNE SITE

中ツルネ遺跡

「担い手育成基盤整備事業豊平地区」に伴う

埋蔵文化財発掘調査報告書

2002年 3月

茅野市教育委員会

序　文

国宝『土偶』が出土した棚畑遺跡を始めとして茅野市は、国特別史跡尖石遺跡、国史跡上ノ段遺跡、同駒形遺跡などの縄文時代の遺跡が多数あり、わが国における縄文文化の宝庫であります。

尖石遺跡と同じ茅野市豊平地区にある中ツルネ遺跡は縄文時代から平安時代にかけての遺跡ですが、今まで山林と畑であったため発掘調査もほとんど行われず、遺跡内容は未解明な点が多くありました。

中ツルネ遺跡が位置する豊平地区には縄文時代中期の中核遺跡である尖石遺跡はじめ、日向上遺跡、梨ノ木遺跡などの縄文時代中期の大規模な集落遺跡が知られています。

平成５年度、ほ場整備のため遺跡一帯の尾根を削り、谷を埋める大規模な造成計画が長野県諏訪地方事務所から示され、協議の結果、遺跡の保存処置として平成12年度に発掘調査を実施し記録保存することになりました。

今回の調査では縄文時代中期中葉、後期、平安時代の集落、方形柱穴列、土坑などのほかに弥生時代の住居と墓坑の可能性がある土坑の発見があり、これは中ツルネ遺跡だけでなく、八ヶ岳西南麓における弥生時代の社会構造の復元に貴重な未解明、未発見の資料を集積することができました。

発掘された中ツルネ遺跡の貴重な文化財と共に、本書が、多くの人々に広く活用され、また郷土を知り学ぶ一助として地域文化の向上に役立てば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査から本書の作成までご協力頂きました地元の皆さん、並びに、発掘調査に参加された多くの皆さんに厚くお礼を申し上げます。

平成14年３月

茅野市教育委員会

教育長　両角　源美

例　　言

1．本書は、平成12年度担い手育成基盤整備事業豊平地区に伴い、長野県諏訪地方事務所から茅野市教育委員会が委託を受け実施した長野県茅野市豊平「中ツルネ遺跡」の発掘調査報告書である。

2．発掘調査は平成12年度に実施しているが、報告書の刊行は協議の結果、次年度に発行することになった。調査の組織等の名簿は発掘調査組織として別載してある。

3．発掘調査は平成12年５月９日から12月27日まで実施、出土品の整理及び報告書の作成は平成13年１月４日から平成14年３月19日まで、茅野市教育委員会文化財課埋蔵文化財センターにおいて行った。

4．発掘調査から本書作成まで百瀬一郎が担当した。

5．本報告書に掲載の遺構の実測図は、住居址を1/60を原則として、縮尺比の異なるもののみ比率を記してある。

6．調査区の基準点は国家座標基準点による。また遺構図面上に表されている北は座標北を示す。

7．本報告にかかわる出土品、諸記録は茅野市教育委員会尖石縄文考古館で収蔵、保管している。

目　　次

序　　文
例　　言
目　　次

第Ⅰ章　中ツルネ遺跡の地理的環境と調査史……1
　第1節　中ツルネ遺跡の位置と環境……1
　　1　遺跡の位置と地理的環境……1
　　2　遺跡の立地と周辺遺跡との地理的関係……2
　第2節　中ツルネ遺跡調査の歴史……2
　　1　遺跡の研究史……2

第Ⅱ章　発掘調査の概要と諸事業の記録……4
　第1節　発掘調査の経過……4
　　1　発掘調査の経過……4
　　2　調査日誌抄……4
　　3　遺物整理と報告書作成の作業……5
　第2節　発掘調査の方法……5
　　1　発掘調査組織……5
　　2　発掘調査区の設定……6

第Ⅲ章　発掘された遺構と遺物の概要……9
　第1節　中ツルネ遺跡の層序……9
　第2節　発掘調査の概要……9
　　1　検出している遺構……9
　　2　出土している遺物……9

第Ⅳ章　ま　と　め……34

図　　版
抄　　録

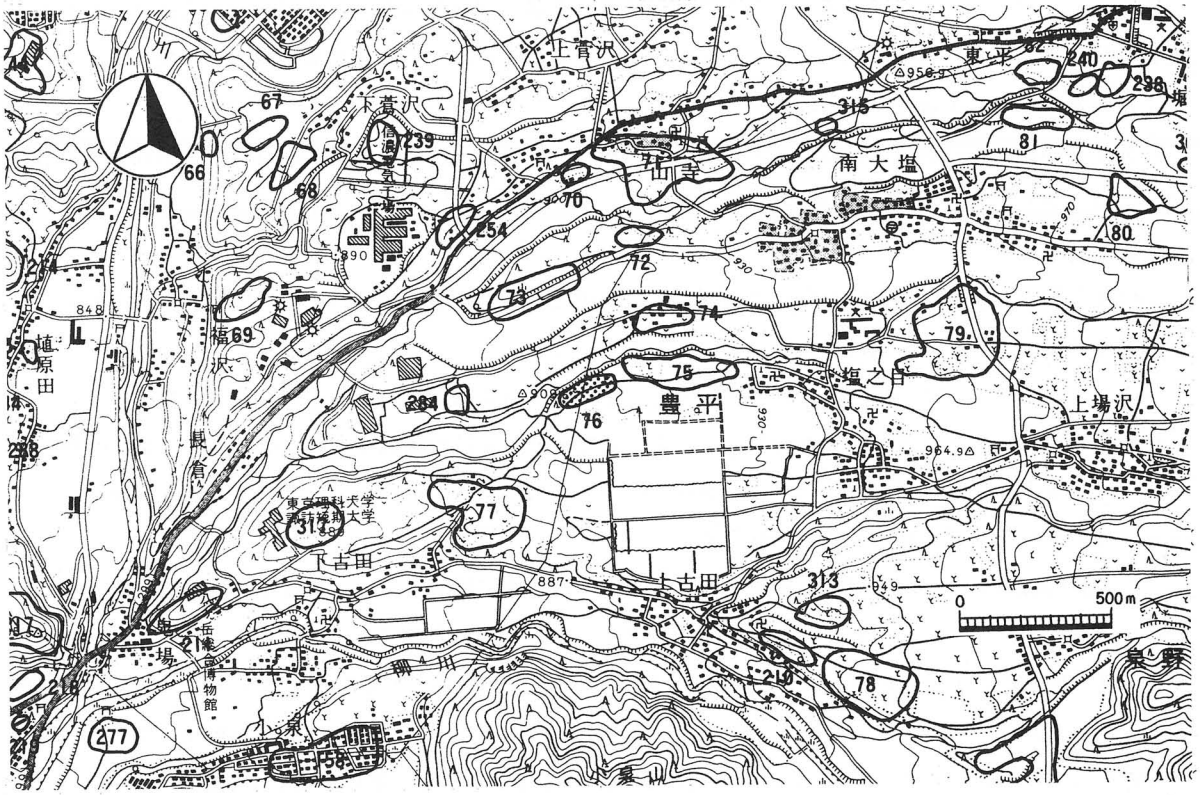
第Ⅰ章　中ツルネ遺跡の地理的環境と調査史

第１節　中ツルネ遺跡の位置と環境

１　遺跡の位置と地理的環境

中ツルネ遺跡は、長野県茅野市豊平5,722番地他に所在する。ＪＲ中央本線茅野駅から北東に約４㎞の地点で塩之目の集落から西側に延びている尾根上に位置している。

遺跡の位置する豊平地区は東に聳え立つ八ヶ岳（最高峰赤岳、標高2,899ｍ）の火山活動による堆積物で覆われた西側の広大な裾野を持つ通称、北山裏と呼ばれている一角にあり、山麓に画された丘陵部と小規模な扇状地、沖積地から成っている。東西は約５㎞で標高1,200ｍから900ｍにかけて緩斜し、西は諏訪湖（標高759ｍ）の流入河川である上川により米沢地区と相対する。南北は約２㎞で南は柳川によって泉野、玉川地区と画され、北は上川支流の渋川により北山地区と境界を接する。中ツルネ遺跡がある八ヶ岳西麓の火山泥流の表面には、古期、新期の信州ローム層が堆積し、この上面を腐食土層が覆っている。裾野の標高1,000ｍ付近から下には涌き水が各所にあり、幾筋も集まった流水は小渓流によって東西方向の開析谷が形成され、上川に注いでいる。開析谷は浸食が進むと長峰状の尾根を造り出しており、本遺跡もこのような台地上にある。豊平の古い主要幹線は、甲州街道から北東方向に分岐して鬼場から山寺を経由し、上田、佐久方面に至る大門街道と佐久方面からきて大門街道の掘から南の塩之目を経由して山梨に続く中道が通過している。



44.棚畑遺跡　58.茅野和田遺跡　66.上半田遺跡　67.子の神遺跡　68.中原遺跡　69.宮の上遺跡　70.八幡社前遺跡　71.山寺遺跡　72.経塚遺跡　73.権現林遺跡　74.日向上遺跡　75.塩之目尻遺跡　**76.中ツルネ遺跡**　77.梨ノ木遺跡　78.師岡平遺跡　79.向原遺跡　80.立石遺跡　81.城遺跡　82.水尻遺跡　210.威力不動尊東遺跡　211.古田城跡　217.鬼場城跡　218.土佐屋敷遺跡　219.御座石神社遺跡　238.珍部坂Ａ遺跡　239.箒原遺跡　240.珍部坂Ｂ遺跡　254.石塔坂遺跡　277.広畑遺跡　313.久保御堂遺跡　315.中尾遺跡　317.トクアミ遺跡

第１図　中ツルネ遺跡の位置と周辺の遺跡（1：25,000）

2　遺跡の立地と周辺遺跡との地理的関係

中ツルネ遺跡が立地する台地の基層は黄褐色を呈する安山岩系の円礫を多く含む八ヶ岳の噴出物から成り、この上に黄褐色で粒子が細かく、礫をほとんど含まない風成ロームが厚く堆積し、これを腐食土層が覆っている。北はカジヤ沢川、南が宿川により形成された沢によって東西方向に画されて長峰状の丘陵を成している。丘陵の南斜面からは少量の湧水があり、滲み出た水は小渓谷を成しながら直交して宿川から上川支流の造始川に流れ込んでいる。

遺跡の位置する台地からは北に霧ヶ峰、車山、大門峠、北東から東方にかけて蓼科山、麦草峠、八ヶ岳連峰が列なり、南方から西方にかけては赤石山系の甲斐駒ヶ岳を遠望、手前に入笠山、杖突峠、守屋山と霧ヶ峰山塊の永明寺山が360°のパノラマで一望できる。

中ツルネ遺跡周辺の遺跡は、北から沢を隔てた日向の尾根上に広がる縄文時代中期の中核集落となる日向上遺跡があり、本遺跡丘陵続きの東側には縄文時代中期、後期の集落を発見している塩之目尻遺跡、さらに東へ約2.5km離れると、昭和の考古学史、中でも集落論研究においては大きな成果をあげてきた国特別史跡の尖石・与助尾根遺跡が位置している。南側は縄文時代中期の拠点集落である梨ノ木遺跡、西側は日向尾根の丘陵続きに縄文時代の日向前遺跡がある。以上のように本遺跡周辺は特に縄文時代中期の集落遺跡が多く存在している。

第2節　中ツルネ遺跡調査の歴史

1　遺跡の研究史

中ツルネ遺跡がある塩之目の考古学的調査は信濃教育会諏訪部会が1924（大正13年）の『諏訪史』第1巻発行に伴い実施しているのが最初であるが、同書の「諏訪郡先史時代遺物発見地名表」に土橋、鍛冶屋、日向上はあるが中ツルネ遺跡の記載はない。

1956年（昭和31年）信濃史料刊行会発行の『信濃史料第1巻上』の第1地名表A遺跡　諏訪郡茅野町豊平地区には　番号 3135　遺跡　部落字地 塩之目中ツルネ　地形 丘陵　遺物（縄）土器（土）後期　の記載がある。

1961年（昭和36年）諏訪史談会発行の『諏訪史蹟要項 21 茅野市豊平篇』に塩之目出土の内耳土器の写真が掲載されている。しかし遺跡の内容についての説明はない。

中ツルネについて最初の報告は、1966年（昭和41年）豊平村誌編纂会により刊行された『豊平村誌』で第一編豊平の原始文化を執筆担当した宮坂英弐によってである。同誌の第二章豊平の遺跡の内に第三台地（上場沢・南大塩向原・塩之目日向）において前記の内耳土器は日向家上遺跡から出土していることが明記され、関係する道井尻遺跡の記載があるので転記する。

（14）道井尻遺跡（塩之目、標高940(ママ)m）中ツル根(ママ)と俗称し塩之目部落尻から水田中を尾根道が西に続く、この作道路を改修してその途中から土師器破片が出土した。　と記されている。

1967年（昭和42年）文化財保護委員会発行の『全国遺跡地図（長野県）史跡・名勝・天然記念物および埋蔵文化財包蔵地所在地地図』の史跡・名勝・天然記念物所在地一覧埋蔵文化財包蔵地所在地一覧には　地図名 諏訪（23）　番号 1982　種別 住居跡　名称 中ツルテ(ママ)遺跡　所在地 茅野市豊平字福沢(ママ)　がある。

1980年（昭和55年）長野県教育委員会発行の『八ヶ岳西南麓遺跡群分布調査報告書　昭和54年度』から遺跡番号76を使用している。同報告書では中ツルネ遺跡として縄文時代中期土器片、平安時代土師器が遺物として確認されている。

1986年（昭和61年）茅野市から刊行された『茅野市史　上巻　原始古代』には

中ツルネ遺跡　塩之目尻遺跡の立地する台地は長峰状を呈して西に延び、舌状を呈する台地の先端に近い一帯が遺跡で標高は910ｍである。縄文時代中期の土器片が採集される。と説明している。

1991年（平成３年）茅野市教育委員会は『茅野市遺跡台帳』発行しているが、これは『八ヶ岳西南麓遺跡群分布調査報告書』を踏襲している。

1993年（平成５年）茅野市教育委員会は中部電力株式会社送電線米沢分岐線増強開発に伴い鉄塔部分50㎡の発掘調査を実施し、縄文時代中期中葉新道期と藤内期の住居址各１軒を確認している。内容は平成６年発行の『中ツルネ遺跡』に詳しいので省略する。

以上が研究史の概要である。ここで発掘調査期間中に遺跡名と字名について判明したことと問題点を提示しておきたい。現在、中ツルネ遺跡の小字名はすべて中原で、塩之目尻遺跡の小字名は中原から柳田である。周囲の小字は南が道井下、東が道井裏・道井と接している。塩之目集落の西側で塩之目尻遺跡の南東側に小字名「中鶴根」はある。現在『豊平村誌』にある道井尻遺跡の位置は明確では無くなっており、中鶴根及びここに接する小字名に道井尻はない。ただし同誌記載の塩之目家尻遺跡は記述内容から塩之目尻遺跡であると思われる。このような経緯があるため研究史に現れた遺跡名と現在使用している遺跡名、同番号に錯綜しているものはあるが、発掘調査においてはすでに登録済みの遺跡番号と遺跡名を使用している。

第II章　発掘調査の概要と諸事業の記録

第１節　発掘調査の経過

１　発掘調査の経過

平成12年度

平成12年４月17日付「平成12年度担い手育成基盤整備事業豊平地区埋蔵文化財発掘業務委託契約書」により長野県諏訪地方事務所長久保田勝士と発掘業務委託の契約を51,403,000円（中ツルネ遺跡18,679,000円）で締結する。

平成12年５月９日発掘調査開始。12月27日調査終了。長野県諏訪地方事務所土地改良課へ全面引渡しを行う。当初想定に比べ遺物・遺構の減少に伴い、平成13年１月23日付「変更委託契約書」により契約額を減額し31,675,000円（中ツルネ遺跡18,643,000円）とする。

平成13年度

平成13年４月17日付「平成13年度県営ほ場整備事業豊平地区埋蔵文化財発掘業務委託契約書」により長野県諏訪地方事務所長久保田勝士と発掘業務委託の契約を40,091,000円（中ツルネ遺跡2,986,000円）で締結する。

平成14年２月４日付「変更委託契約書」により契約額を減額し33,485,000円（中ツルネ遺跡2,715,000円）とする。

２　調査日誌抄

平成12年度発掘調査

４月14日　担い手育成基盤整備事業豊平地区整備事業実行委員会、長野県諏訪地方事務所と中ツルネ遺跡の発掘調査について工程を中心とした現地立合協議を実施する。遺跡の広がりに不確定な点があるためトレンチを入れて範囲確定をしてから表土剝ぎを行うことにする。また塩之目尻遺跡の協議も行ったがキャベツを耕作する関係で発掘調査は８月末以降に始めることになる。

４月28日　重機業者と現地打ち合わせ。

５月９日　西側のカラマツ林の伐採を開始する。

５月10日　トレンチ調査実施範囲を確定する。柳平義久委員長来跡。

５月11日　表土剝ぎ開始。

５月15日　遺構検出作業開始。

５月31日　住居址掘り始め。

６月７日　林技師来跡。協議の結果、尖石縄文考古館開館と5000年祭の準備で現場作業を一時中断せざるを得ず発掘作業が工程通りに進まない可能性があるため報告書の刊行は次年度延期と決定する。

７月５日　基準杭測量実施。

７月６日　尖石縄文考古館オープニングセレモニー・5000年祭準備のため発掘の現場作業をしばらく中断する。

7月25日　発掘作業再開準備。

7月26日　発掘作業再開。

8月7日　カラマツ抜根跡の掘り抜き開始。

8月25日　委員会から要請のあった廃土の草刈り。

8月30日　大型仮面中空土偶「仮面の女神」が出土した中ッ原遺跡見学会のため発掘作業中止。

9月5日　課長、係長来跡。

9月19日　八ヶ岳総合博物館指定学級準備。

9月20日　指定学級延期。

9月21日　指定学級豊平小学校6年生42人と先生で実施。長野日報で取材。

9月22日　ボランティアグループかじかの会（田中元久会長）の発掘体験に15人が参加。長野日報、市民新聞で取材。

10月6日　Marshallさん発掘体験に週1回来跡し始める。課長、係長来跡。

10月18日　八ヶ岳初冠雪。

10月31日　係長来跡。

11月27日　航空測量業者と飛行コース、補備測量について打合わせ。

12月1日　現場に初積雪。

12月5日　補備測量開始。

12月12日　航空測量実施。

12月13日　航測失敗の連絡。

12月15日　再航測実施。

12月16日　中ツルネ遺跡現地説明会開催。参加者70人。

12月27日　午後から撤収。

3　遺物整理と報告書作成の作業

平成13年1月4日　中ツルネ遺跡の本格的な整理作業開始。

平成14年1月7日　発掘調査報告書の原稿作成開始。3月15日　『中ツルネ遺跡』―「担い手育成基盤整備事業　豊平地区」に伴う発掘調査報告書―発行。

第2節　発掘調査の方法

1　発掘調査組織

本調査は茅野市教育委員会の直轄事業として実施し、その組織は次のとおりである。

調査主体者　両角　源美（茅野市教育委員会教育長）

事　務　局　宮坂　泰文（茅野市教育委員会教育次長　平成13年3月31日まで）

伊藤　修平（茅野市教育委員会教育次長　平成13年4月1日から）

文化財課　矢嶋　秀一（文化財課長）　鵜飼　幸雄（文化財係長　平成13年3月31日まで）

守矢　昌文（文化財係長　平成13年4月1日から）　小林　深志　大谷　勝己

小池　岳史　功刀　司　百瀬　一郎　小林　健治　柳川　英司

大月三千代（平成13年3月31日まで）　金井美代子（平成13年4月1日から）

調査担当者　百瀬　一郎

調査補助員　牛山　徳博　小松とよみ　原　敏江　矢崎つな子

発掘調査・整理作業参加者

鵜飼　澄雄　海老原とみ　遠藤　佳子　大宮　文　河西　保明
河西　泰人　北澤　もと　北原きよゑ　久保田真矢　栗原　昇
小平　寛　小林　大悟　小林　智子　篠原リカ子　田中　達朗
野沢みさ子　北條　嘉久男　増木　三訓　宮坂ひとみ　森　浩子
柳沢　九五子　柳沢　宏　柳平　年子　山崎　裕子　吉田　キヨ子
若林　洋平　渡辺　郁夫

基準杭測量委託　株式会社 両角測量　代表取締役　両角義喜　（茅野市塚原2-5-33番地）

航空測量委託　第一航業 株式会社　長野営業所　所長　市原　肇　（長野市大字高田418-4番地）

発掘調査期間中、地元豊平の方々には埋蔵文化財に対して深いご理解と協力を賜り、また担い手育成基盤整備事業豊平地区整備事業実行委員会の皆様、及び、塩之目区民の皆様からは貴重で有益なご指導、助言を賜りました。さらに豊平小学校、かじかの会、Alison Lynn Marshallの皆さんには発掘作業の体験を通じて埋蔵文化財保護に携わっていただきました。ここに深甚なる謝意を表します。

2　発掘調査区の設定

中ツルネ遺跡は畑と尾根の先端が山林であったが調査区の西側半分は表土も約20cmと薄くその下はローム層という状態であったが遺跡内容の全体像は不明であった。茅野市教育委員会は平成12年度の調査区設定に当たり遺跡の範囲を確定する必要があったため、東側はトレンチを設定その調査成果を基にして確定、西側は切り立っている先端部までを調査範囲とした。グリッドの設定は、座標系第Ⅷ系X＝1,050.000、Y＝-27,350.000を基準軸として、10m四方のグリッドを配置し、東西軸をアルファベット、南北軸を数字で分割し、アルファベットとアラビア数字の組合せで、例えばA－1と表記してある。

第２図　遺構分布図（1：600）

第Ⅲ章　発掘された遺構と遺物の概要

第１節　中ツルネ遺跡の層序

中ツルネ遺跡は八ヶ岳の火砕流が河川よって浸食された手状に広がる長峰状台地上に位置する。発掘調査以前の地形は平坦で、尾根状台地の南側肩は道路を境として段造成による水田で南西側は緩斜面になって延びており、北側は急斜面で切り立っていた。表土を剝いだ現地形は東側の第200号土坑から鉄塔付近にかけ西北西向きの浅い谷が入り込んでいる。土層観察は調査区ほぼ中央の第２号住居址覆土上（第３図）で行っている。遺構の状況は東側が比較的良好であったが、西側は床下まで耕作による攪乱が及んでいるものが多かった。

地表から遺構確認面までの深さは全体に40cmから80cmである。第１層は黒褐色を呈する表土である。第２層は暗褐色を呈する遺物包含層で３層から遺構の覆土である。遺構確認面までの層序は東側が厚く、西に行くほど薄くなっている。層序３は土坑の覆土で、４・５層は住居址の覆土である。遺構の切合い関係から、土坑が住居址を切っている。

第２節　発掘調査の概要

表土剝ぎはトレンチによる範囲確認後、東側から始めている。調査区は前回調査と重複があるため検出作業はこの周辺から開始し、重複している遺構は前回調査の結果を踏襲し、新たな遺構には続き番号を付けてある。

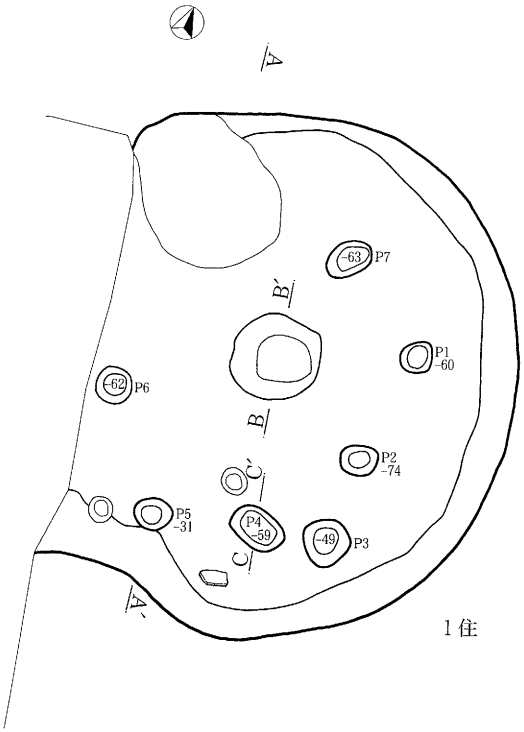
１　検出している遺構

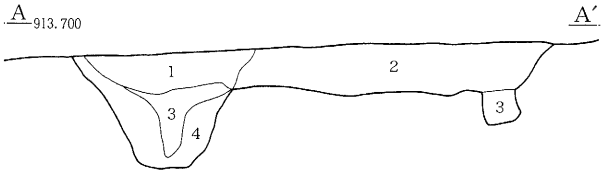
遺構は住居址が28軒、土坑は230基を検出している。住居址は縄文時代中期中葉新道期から井戸尻期までが１期、縄文時代中期末葉に廃絶期があり、後期初頭に再び住居が造られるが弥生時代後期まで住居の空白期がある。弥生時代後期以降再び断絶期があり、集落形成が再び成されるのは平安時代になってからである。時期の特定はできていないが方形柱穴列も２軒確認されている。土坑には落とし穴や弥生時代後期の墓坑のように性格が推定できるものもあるがほとんどは不明である。

２　出土している遺物

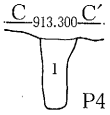
遺物は縄文時代前期末から平安時代まで出土している。縄文時代の遺物には、中期中葉の小形有孔鍔付土器や後期初頭住居址から中央に穿孔痕のある石皿が出土しており、後期前半の敷石住居址からは磨製石斧５点と大形の砥石がある。弥生時代後期の住居址にはいずれも埋甕炉が見つかっている。また同期の墓坑からは高坏形土器が出土している。

平安時代の住居址からは土師器、須恵器、灰釉陶器が出土しており、中には須恵器の凸帯付四耳壺や緑釉陶器の碗片も出土している。

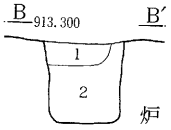




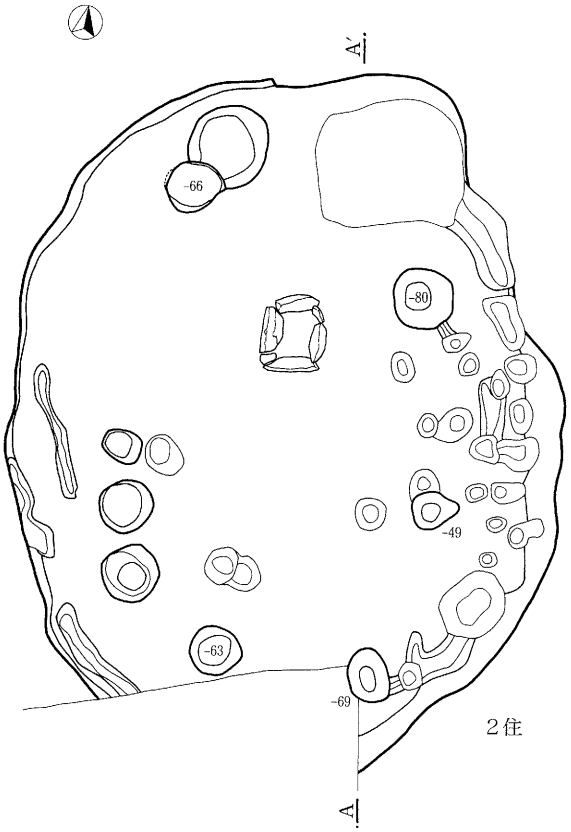
1住
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　1cm以下 少
(3層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多
炭　化　物　10mm以下 少
(4層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.3mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.3mm以下 少

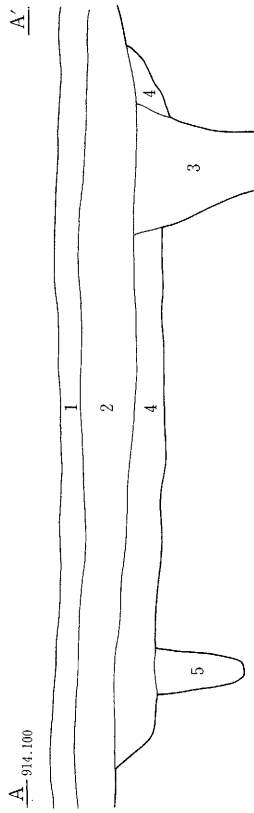


1住 Pit 4
(1住)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少



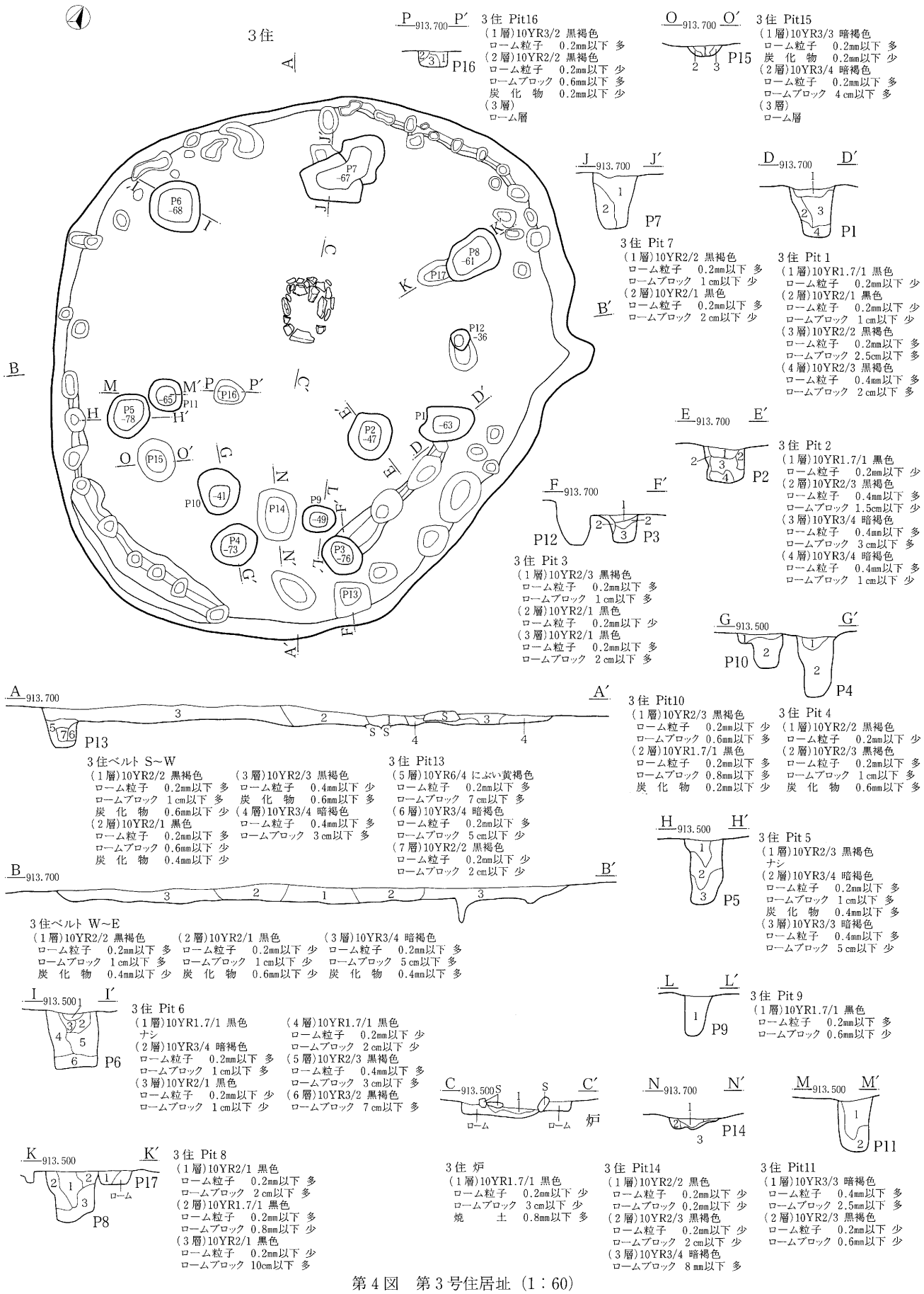
1住 炉
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 多
炭　化　物　3cm以下 多
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 1.2cm以下 多



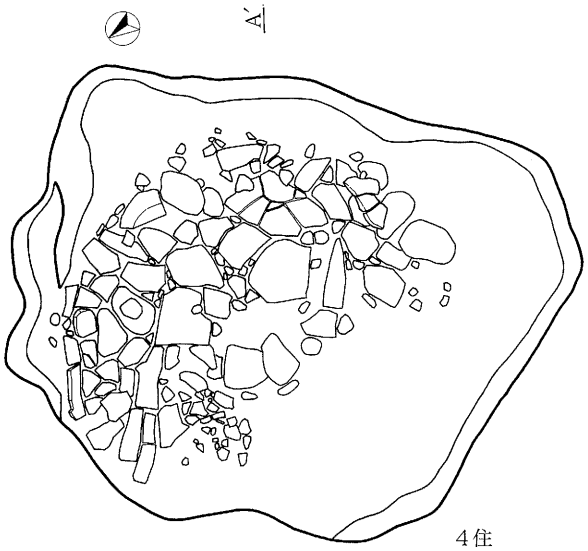


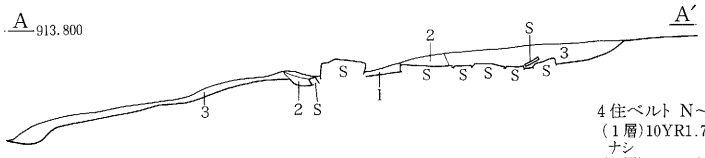
2住ベルト N～S
(1層)10YR1/3 黒褐色
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭　化　物　0.5mm以下 少
(3層)10YR1/3 黒褐色
ローム粒子　0.6mm以下 少
ロームブロック　3cm以下 多
(4層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　1cm以下 多
(5層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

第3図　第1号住居址・第2号住居址（1：60）



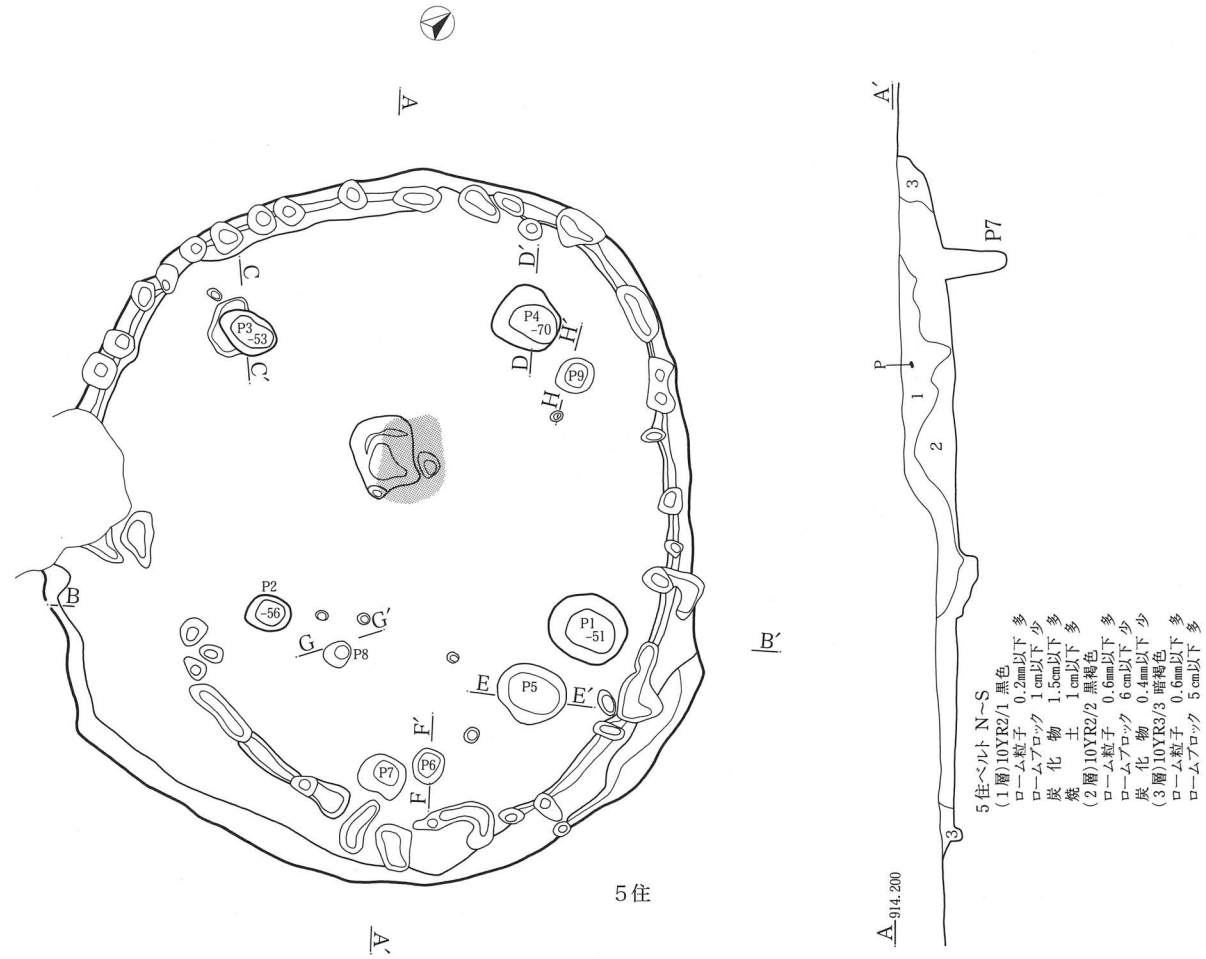
第4図 第3号住居址 (1：60)

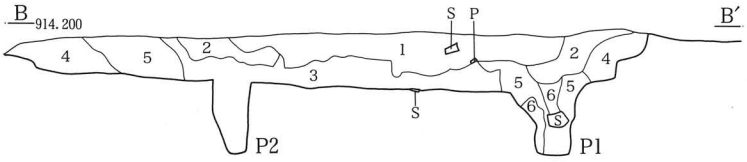




4住ベルト N～S
(1層)10YR1.7/1 黒色
ナシ
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭　化　物　0.6mm以下少
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 3㎝以下 多

第5図　第4号住居址（1：60）





5住ベルト W～E

(1層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 1cm以下 少
炭化物 1cm以下 多
焼土 0.2mm以下 少

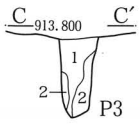
(2層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 多
炭化物 0.2mm以下 少

(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2.5cm以下 多
炭化物 0.8mm以下 少
焼土 0.6mm以下 少

(4層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭化物 0.2mm以下 少

(5層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭化物 0.4mm以下 多

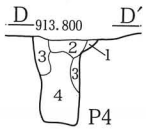
(6層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 多



5住 Pit 3

(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少

(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭化物 0.6mm以下 少



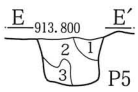
5住 Pit 4

(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭化物 0.2mm以下 多

(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.4mm以下 多
炭化物 0.6mm以下 少

(3層)10YR2/1 黒色
ナシ

(4層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少

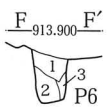


5住 Pit 5

(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 多

(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭化物 0.4mm以下 多

(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少

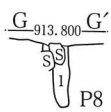


5住 Pit 6

(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭化物 0.4mm以下 少

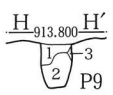
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多

(3層)10YR2/2 黒褐色
ナシ



5住 Pit 8

(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少



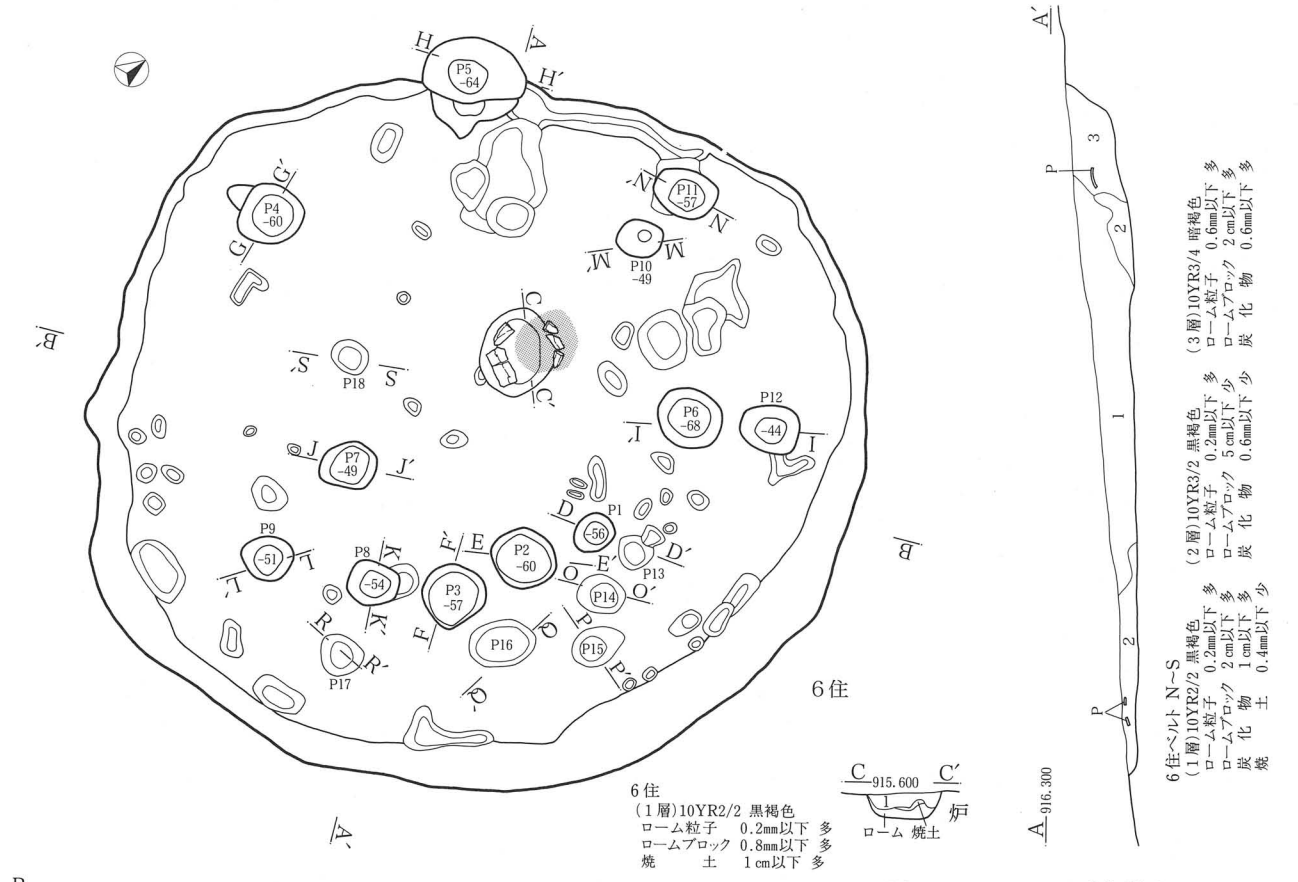
5住 Pit 9

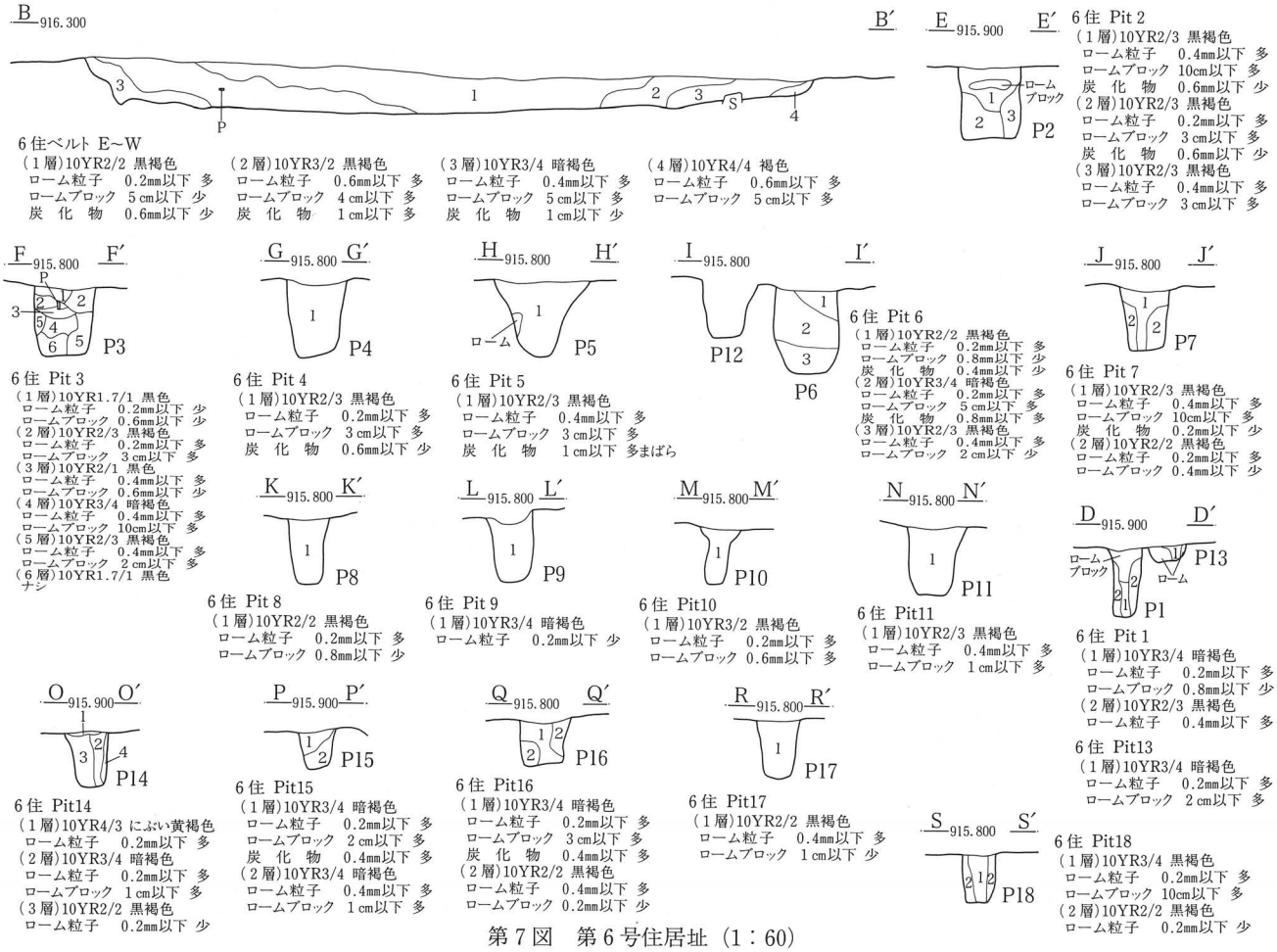
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多

(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 4cm以下 多
炭化物 0.4mm以下 少

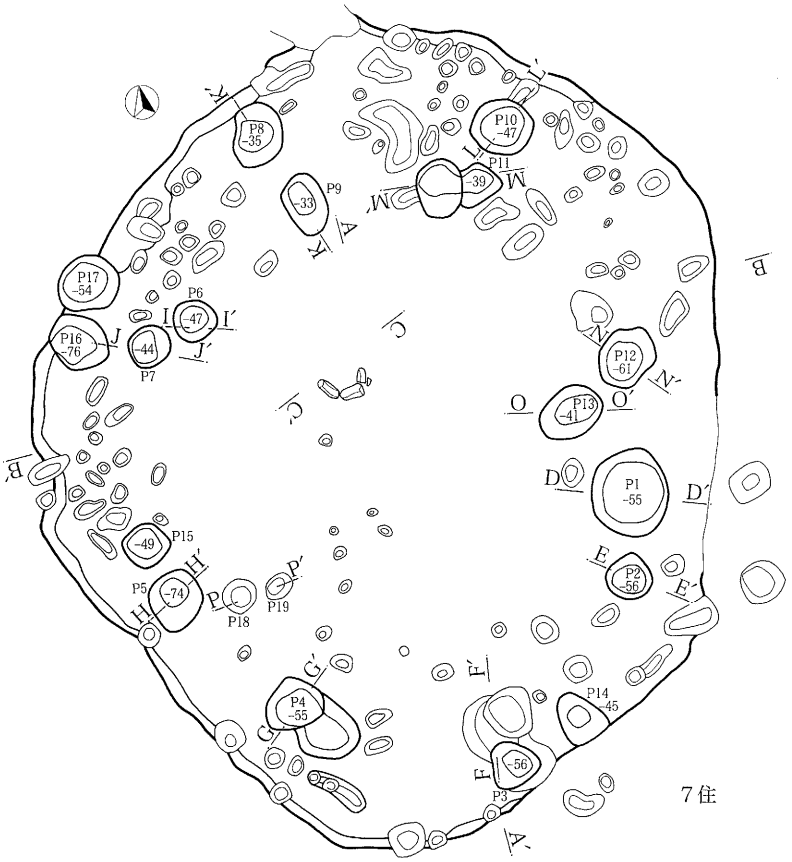
(3層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 2cm以下 少

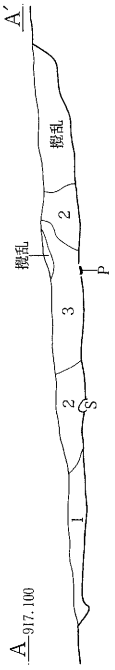
第6図 第5号住居址（1：60）



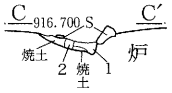


第7図 第6号住居址 (1：60)

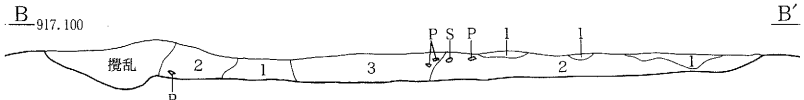




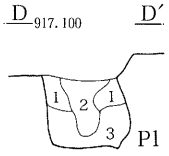
7住ベルト N~S
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1.2cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 多
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 2cm以下 多
(3層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭 化 物 1cm以下 多
焼 土 0.2mm以下 少



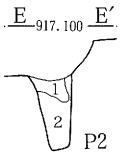
7住 炉
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 多
焼 土 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
焼 土 0.2mm以下 多



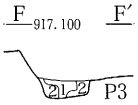
7住ベルト E~W
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
炭 化 物 0.8mm以下 多
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 2cm以下 多
(3層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 1.2cm以下 多



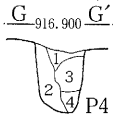
7住 Pit 1
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.5mm以下 少
(3層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下



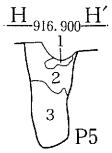
7住 Pit 2
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少まばら
(2層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.2mm以下 少
炭 化 物 0.4mm以下



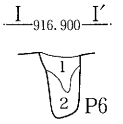
7住 Pit 3
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.6mm以下
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 6cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 少



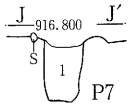
7住 Pit 4
(1層)10YR2/3 黒褐色
ナシ
(2層)ブロック層
ロームブロック 5cm以下 多
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
(4層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.4mm以下 多

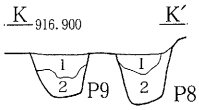


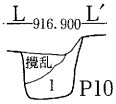
7住 Pit 5
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多



7住 Pit 6
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 7cm以下 多
炭 化 物 0.8mm以下 少
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 少





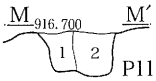


7住 Pit10
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多

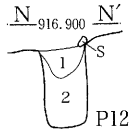
7住 Pit 7
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少

7住 Pit 9
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.8mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多

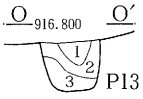
7住 Pit 8
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多



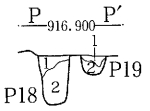
7住 Pit11
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 多



7住 Pit12
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多



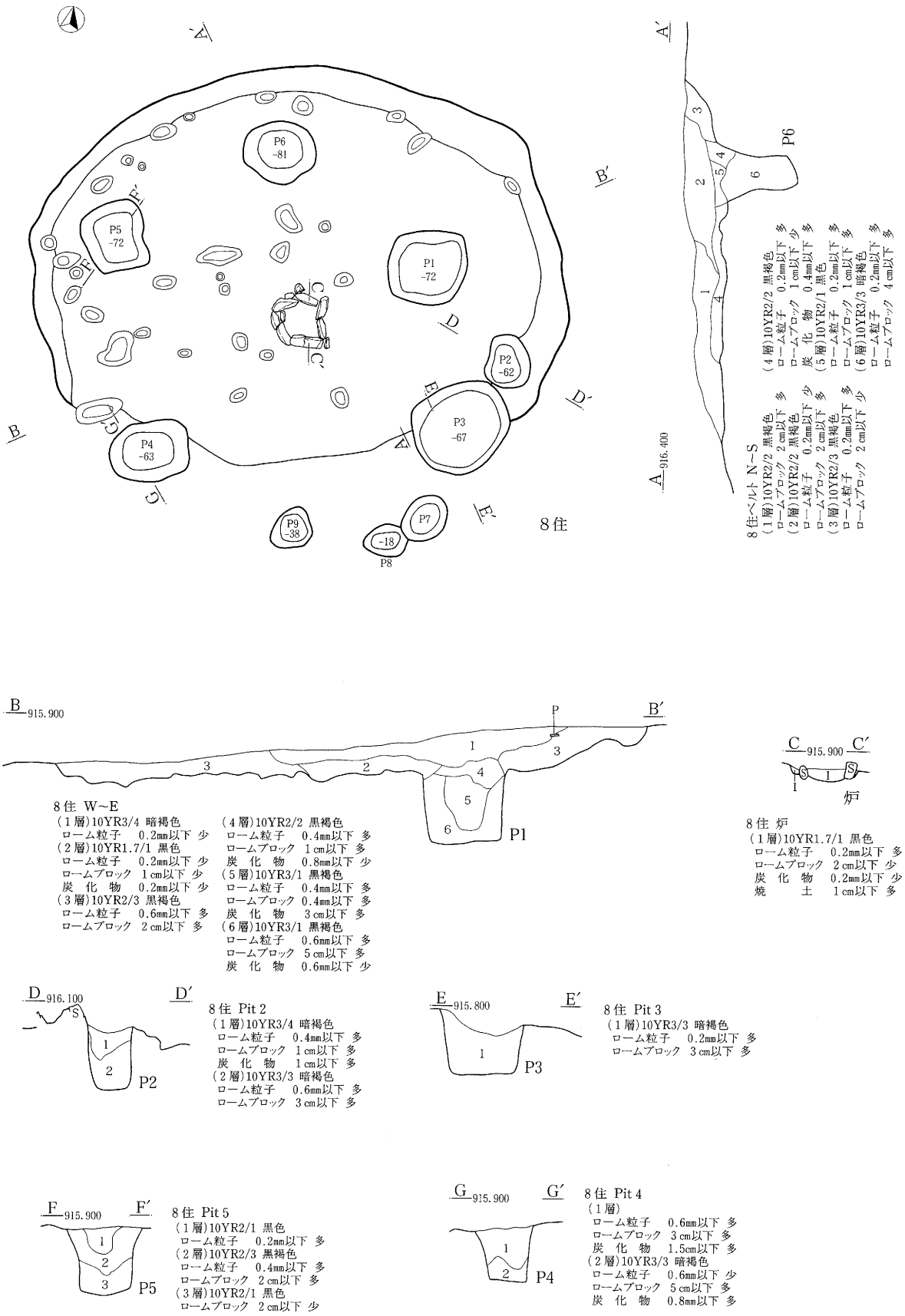
7住 Pit13
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
(3層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多



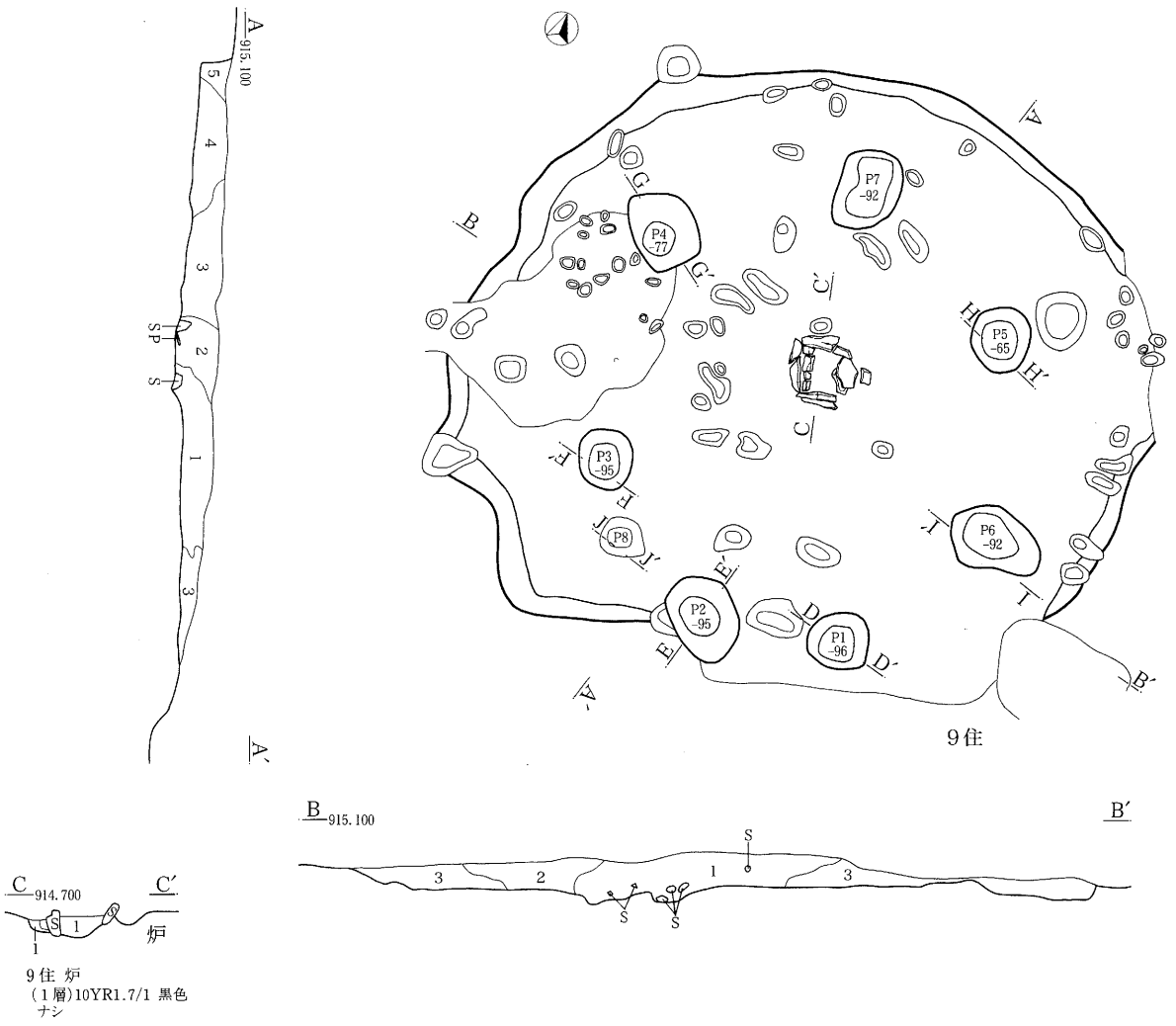
7住 Pit18
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 多
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 7cm以下 多

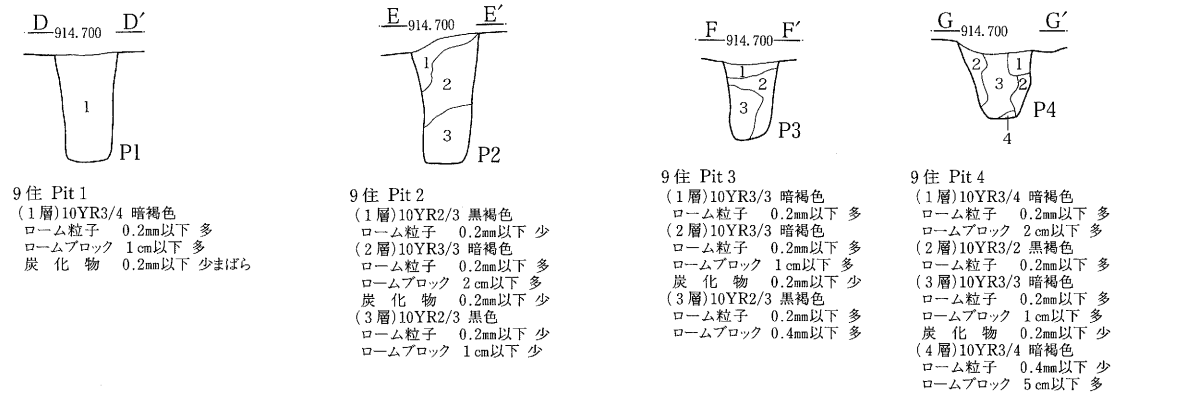
7住 Pit19
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 7cm以下 多
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 7cm以下 多

第8図 第7号住居址 (1：60)



第9図 第8号住居址（1：60）





9住 Pit 1
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少まばら

9住 Pit 2
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
(2層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(3層)10YR2/3 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　1cm以下 少

9住 Pit 3
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
(2層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.4mm以下 多

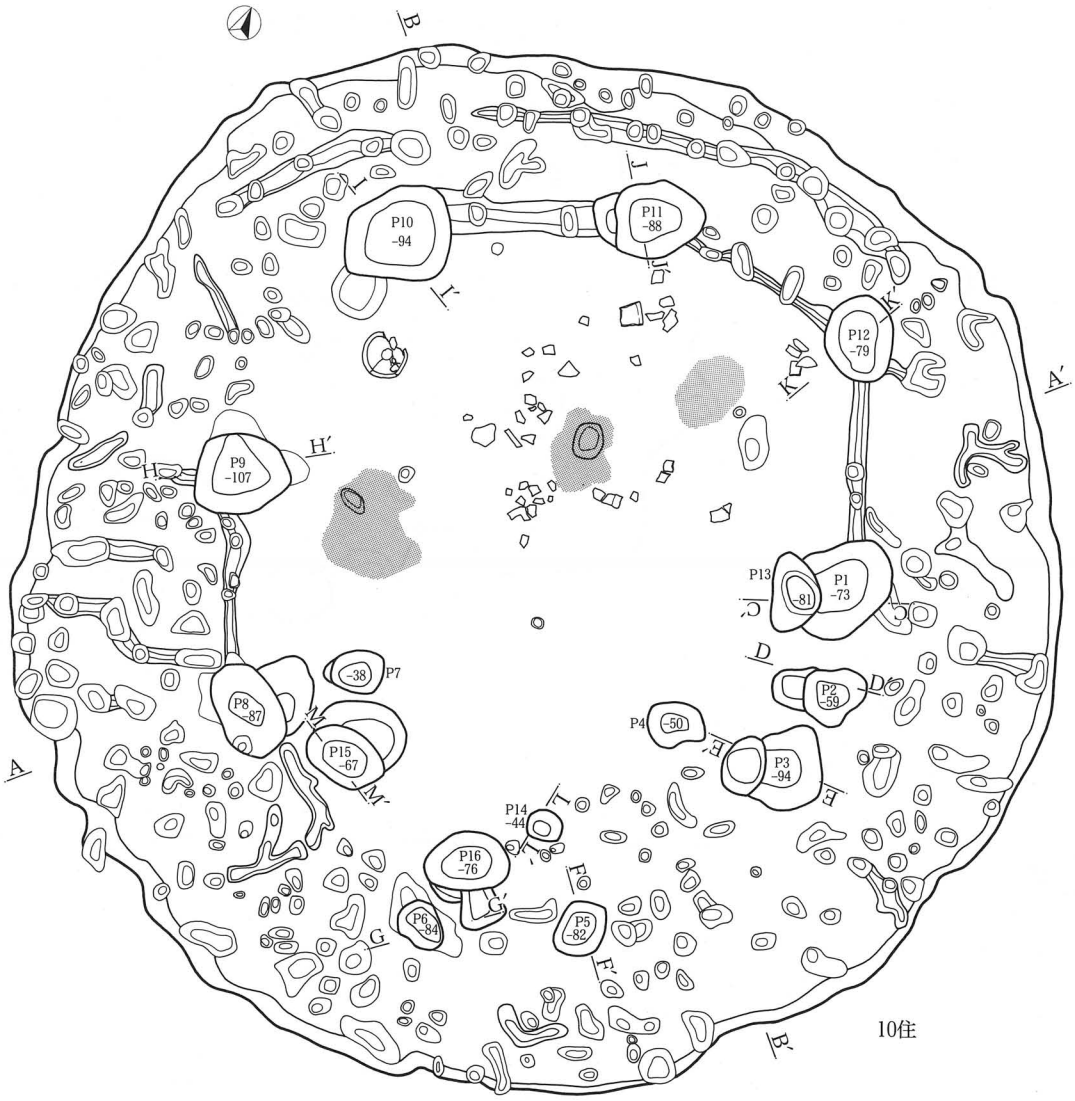
9住 Pit 4
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
(2層)10YR3/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
(3層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(4層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
ロームブロック　5cm以下 多

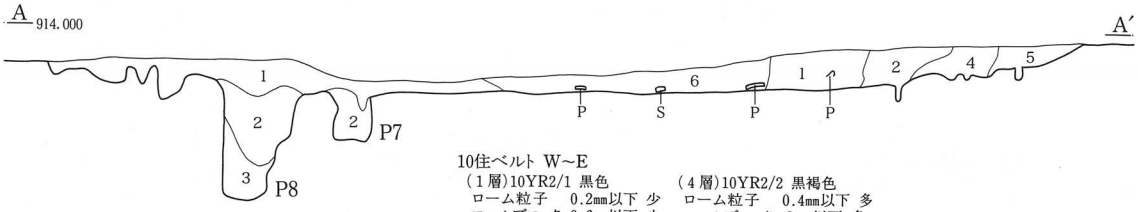
9住 Pit 5
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
(2層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
(3層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 少
炭　化　物　0.4mm以下 少

9住 Pit 6
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　0.8mm以下 少
(2層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
(3層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多

9住 Pit 8
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

第10図　第9号住居址（1：60）





10住ベルト W~E

(1層)10YR2/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭　化　物　0.6mm以下 少

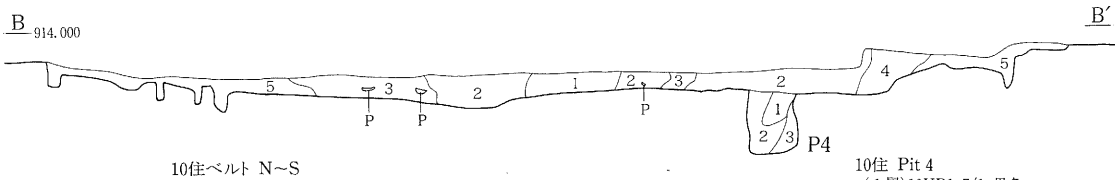
(2層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭　化　物　1cm以下 多

(3層)10YR2/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
炭　化　物　1.5cm以下 少

(4層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多

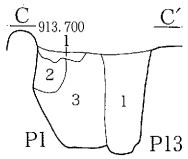
(5層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多

第11図　第10号住居址(1)（1：60）



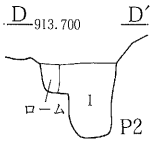
10住ベルト N～S
（1層）10YR2/1 黒色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
炭　化　物　0.5mm以下 少
（2層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　1cm以下 多
（3層）10YR2/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
炭　化　物　1.5cm以下 少
（4層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
（5層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多

10住 Pit 4
（1層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　6cm以下 多
（2層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.4mm以下 少
（3層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多

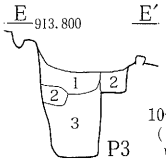


10住 Pit 1
（1層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
炭　化　物　1cm以下 多
（2層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
（3層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多

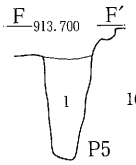
10住 Pit13
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 多



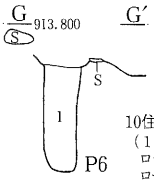
10住 Pit 2
（1層）10YR2/3 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　8cm以下 多
炭　化　物　0.8mm以下 少



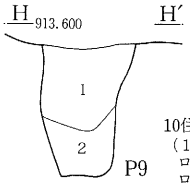
10住 Pit 3
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
（3層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.6mm以下 多
ロームブロック 3.5cm以下 多



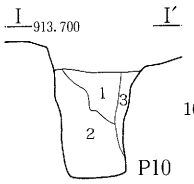
10住 Pit 5
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 1.5cm以下 多
炭　化　物　0.6mm以下 少



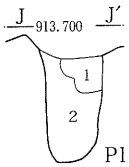
10住 Pit 6
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック 2.5cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少



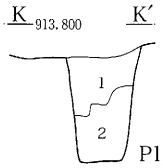
10住 Pit 9
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少



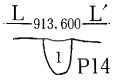
10住 Pit10
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（3層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック 10cm以下 多



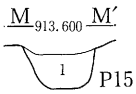
10住 Pit11
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多



10住 Pit12
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多

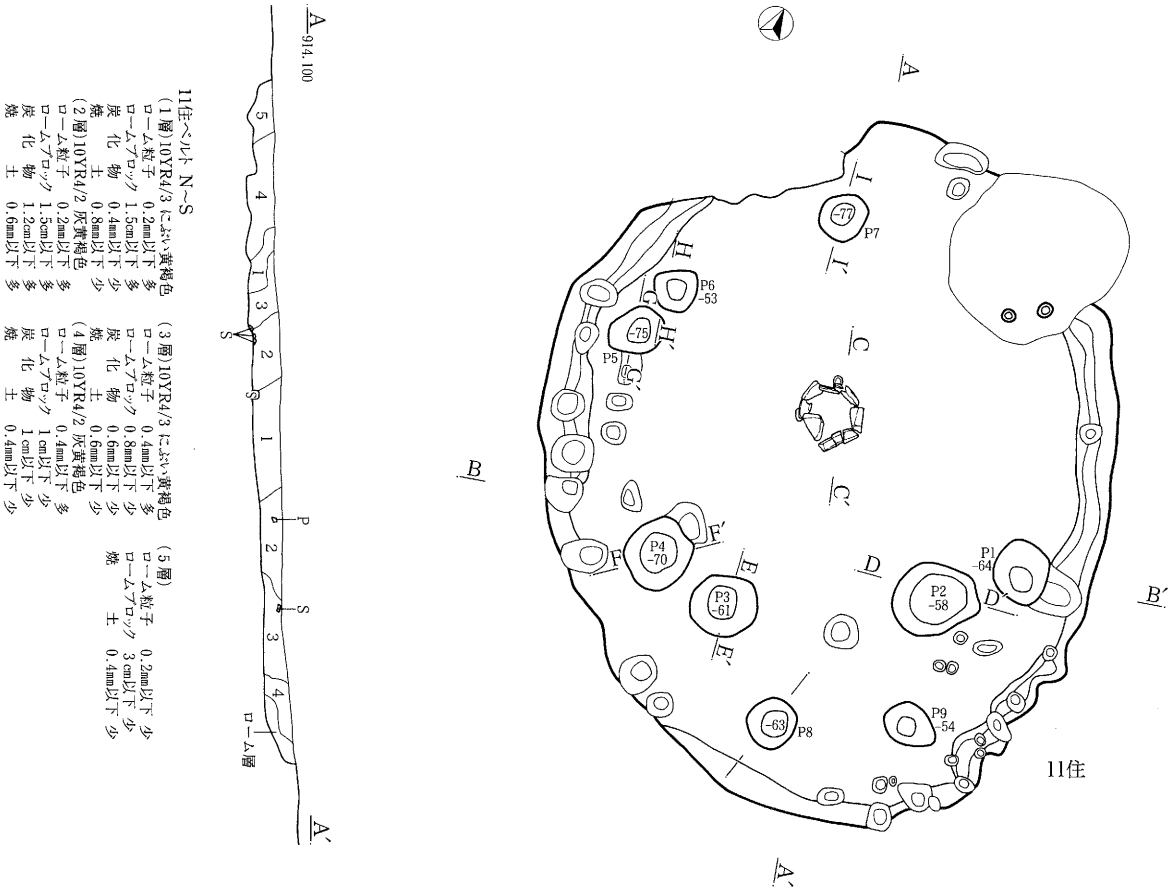


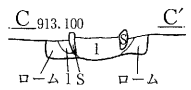
10住 Pit14
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多



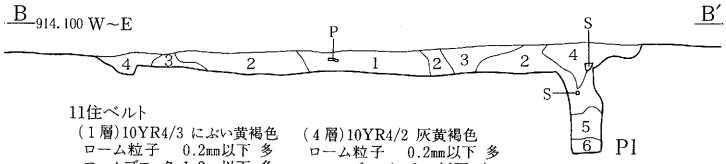
10住 Pit15
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　4cm以下 多
炭　化　物　0.8mm以下 多

第12図　第10号住居址(2)（1：60）

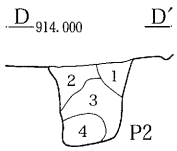




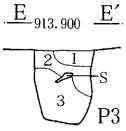
11住 炉
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 少
焼 土 1cm以下 多



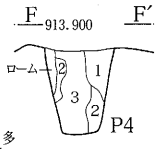
11住ベルト
(1層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1.2cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 少
(2層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 少
(3層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
炭 化 物 0.8mm以下 少
(4層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 少
(5層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
(6層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.4mm以下 少



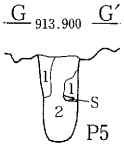
11住 Pit 2
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 多
(3層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 4cm以下 多
とても多い
炭 化 物 0.4mm以下 少
(4層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少



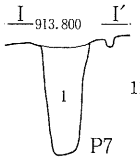
11住 Pit 3
(1層)10YR3/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 多
(2層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多



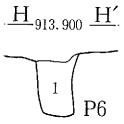
11住 Pit 4
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.8mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 1cm以下 少



11住 Pit 5
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1.5cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 多

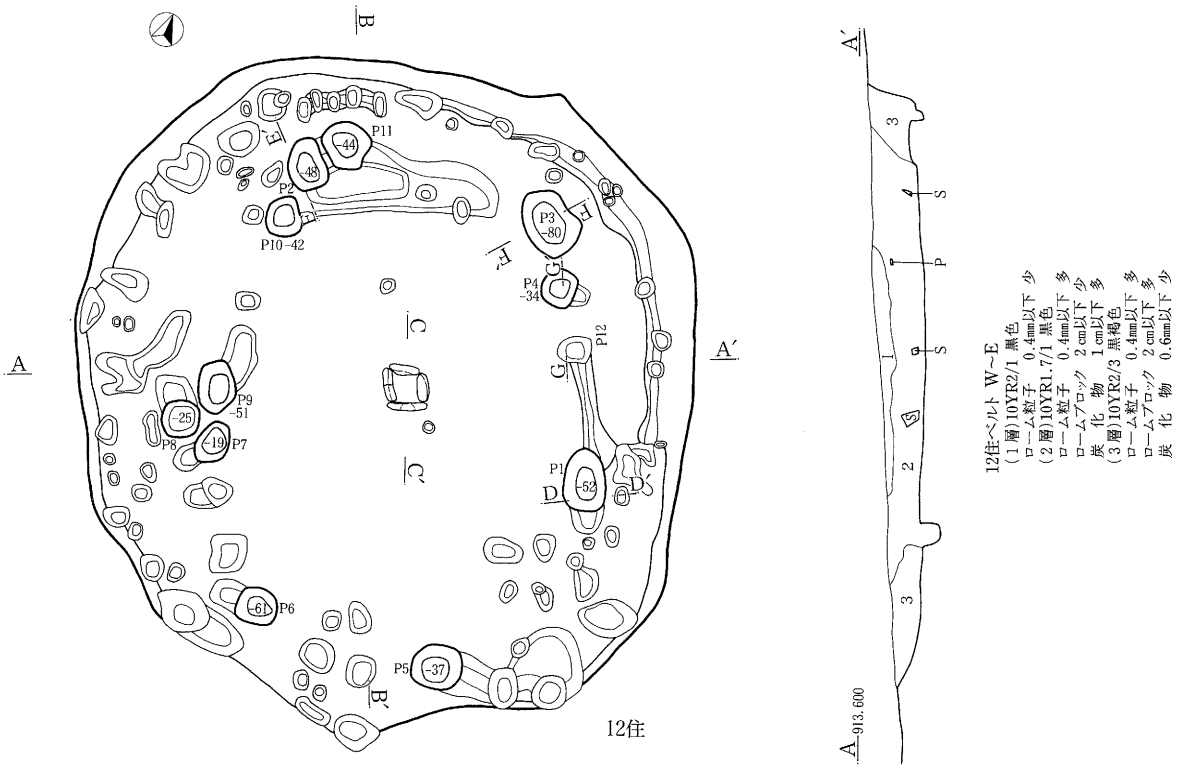


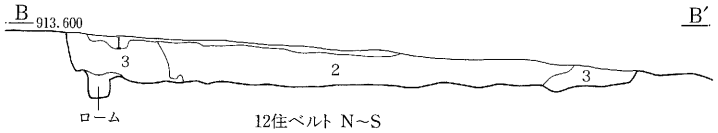
11住 Pit 7
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多



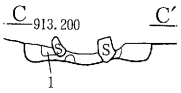
11住 Pit 6
(1層)10YR3/4 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多

第13図 第11号住居址（1：60）

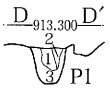




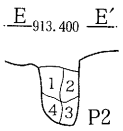
12住ベルト N～S
(1層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 少
(2層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 少
炭 化 物 0.6mm以下 多
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 少
炭 化 物 0.4mm以下 少



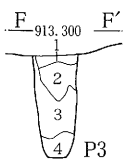
12住 炉
(1層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 2cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少



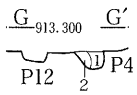
12住 Pit 1
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.4mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭 化 物 0.4mm以下 少
(3層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多



12住 Pit 2
(1層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ロームブロック 0.8mm以下 少
(4層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少

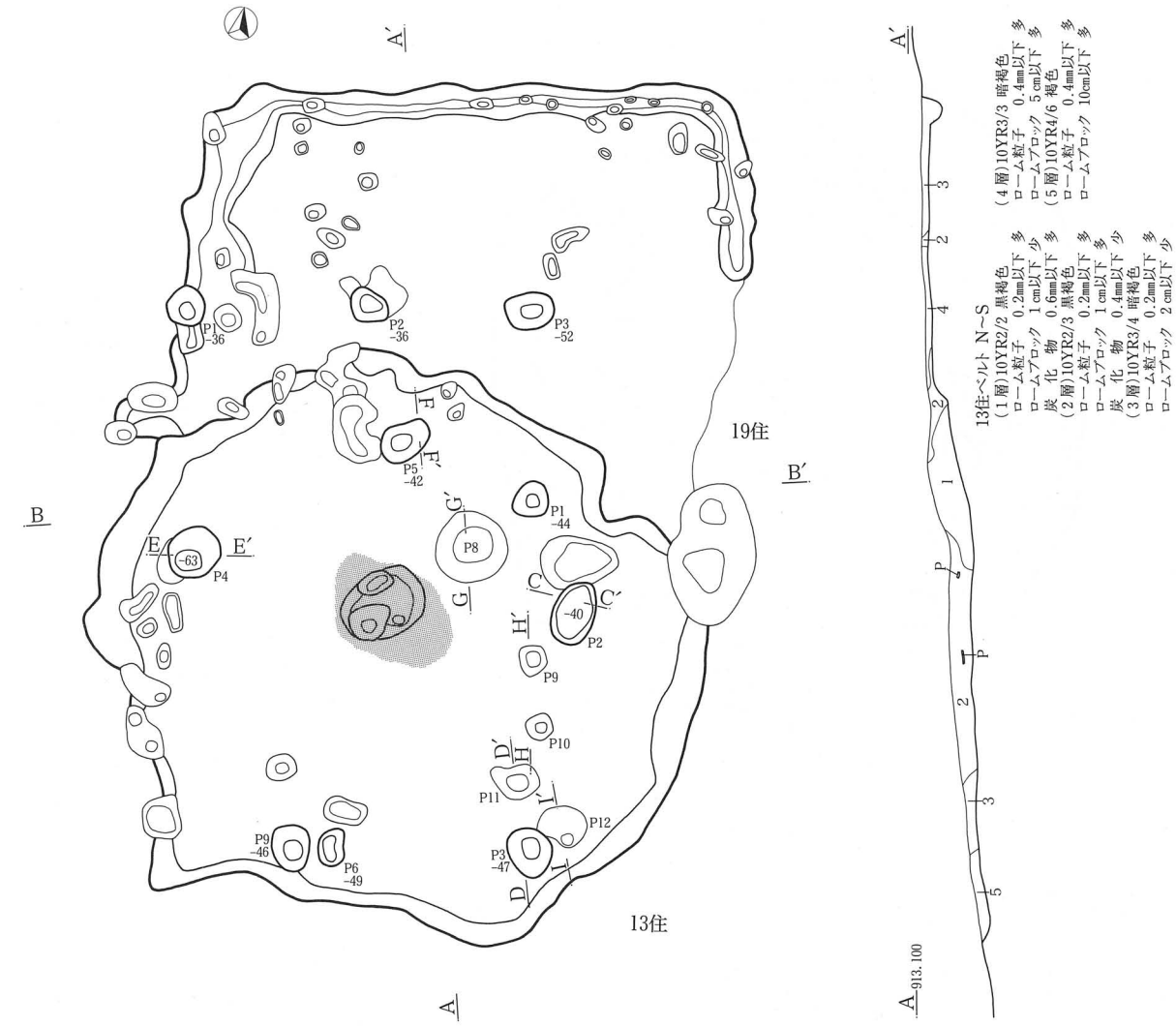


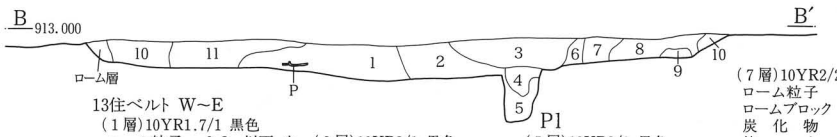
12住 Pit 3
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 多
(3層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
(4層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多



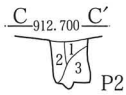
12住 Pit 4
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ロームブロック 3cm以下 多

第14図 第12号住居址（1：60）

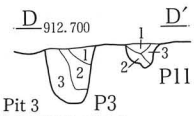




13住ベルト W～E
(1層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
炭 化 物 0.6mm以下 多
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 多
(3層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.6mm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 多
(4層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
(5層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(6層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.6mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 少
(7層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
焼 土 7cm以下 少
(8層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
焼 土 1cm以下 多
(9層)10YR4/4 褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 6cm以下 多
(10層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
(11層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多

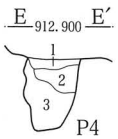


13住 Pit 2
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.4mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
(3層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少

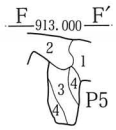


13住 Pit11
(1層)10YR2/2 黒褐色
ナシ
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 1cm以下 多

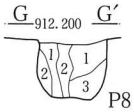
13住 Pit 3
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多
(2層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
(3層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多



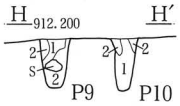
13住 Pit 4
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.4mm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.4mm以下 多
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少



13住 Pit 5
(1層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 多
(4層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多

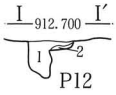


13住 Pit 8
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 多



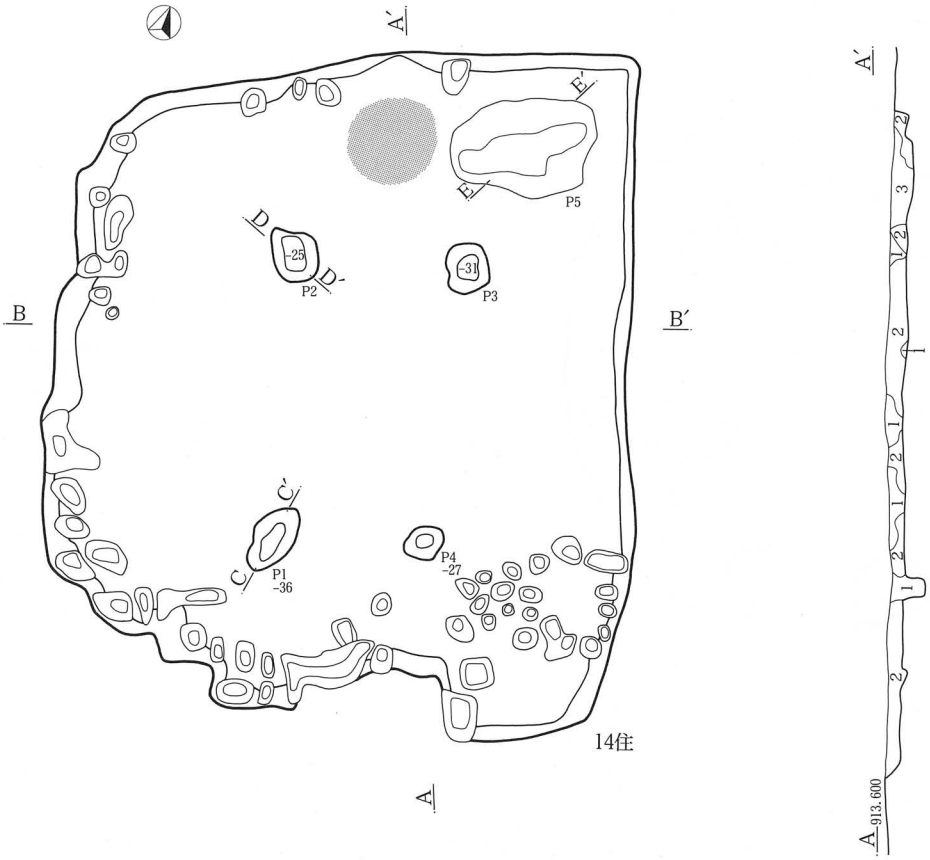
13住 Pit 9
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 少

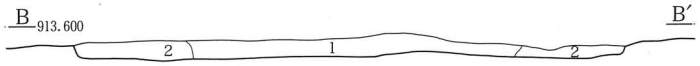
13住 Pit10
(1層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
炭 化 物 0.4mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多



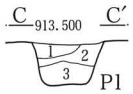
13住 Pit12
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR4/6 褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多

第15図 第13号住居址・第19号住居址（1：60）

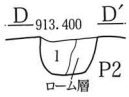




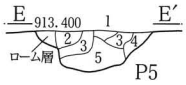
14住ベルト W～E
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多
（2層）10YR4/6 褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 15cm以下 多



14住 Pit 1
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多
（3層）10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 多

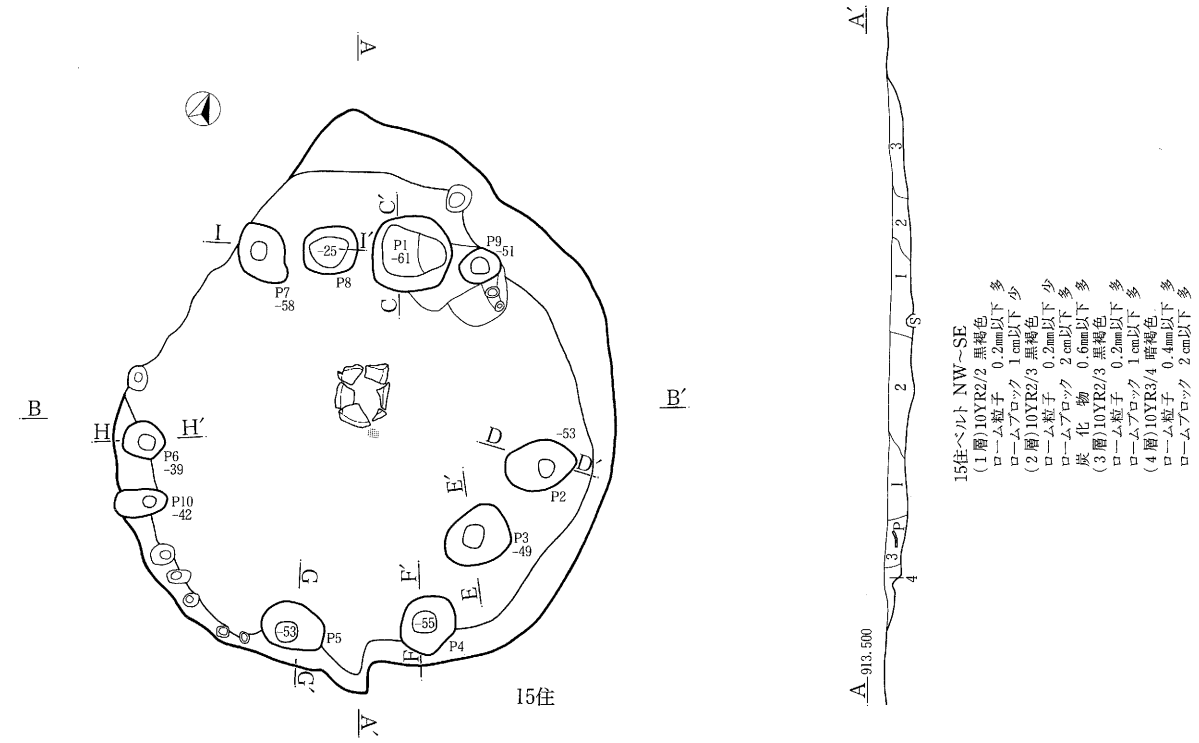


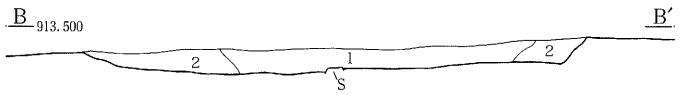
14住 Pit 2
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多



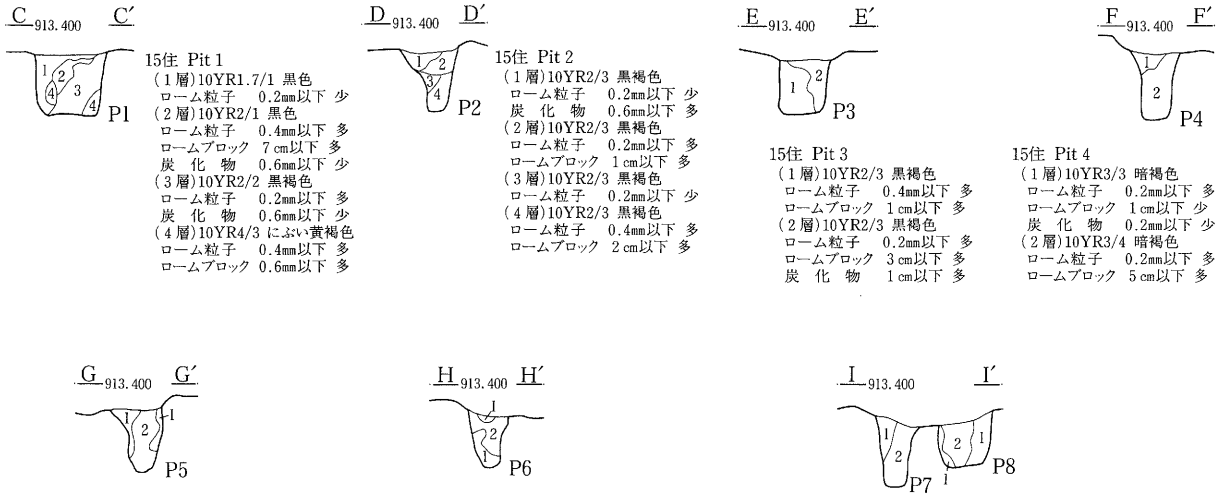
14住 Pit 5
（1層）10YR3/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.4mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.6mm以下 少
（炭有り）
焼 土 0.4mm以下 多
（3層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
（4層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1.5cm以下 少
焼 土 0.4mm以下 少
（5層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多

第16図 第14号住居址（1：60）





15住ベルト SW～NE
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 多



15住 Pit 1
(1層)10YR1.7/1 黒色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/1 黒色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 7cm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 少
(3層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
炭 化 物 0.6mm以下 少
(4層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 0.6mm以下 多

15住 Pit 2
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
炭 化 物 0.6mm以下 多
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
(3層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(4層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多

15住 Pit 3
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 3cm以下 多
炭 化 物 1cm以下 多

15住 Pit 4
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多

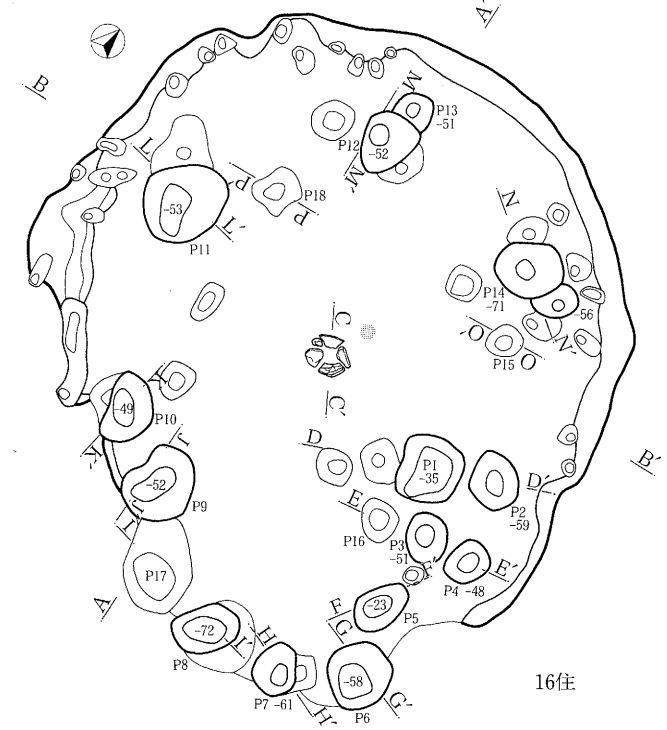
15住 Pit 5
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
ロームブロック 0.6mm以下 少
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1.5cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 多

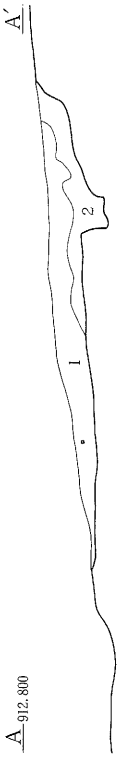
15住 Pit 6
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子 0.4mm以下 多
(2層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多
炭 化 物 0.8mm以下 多

15住 Pit 7
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 5cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 2cm以下 多

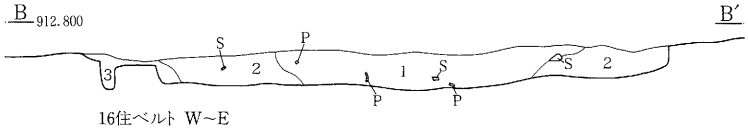
15住 Pit 8
(1層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子 0.2mm以下 多
ロームブロック 1cm以下 多
炭 化 物 0.2mm以下 少

第17図 第15号住居址（1：60）

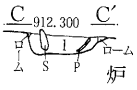




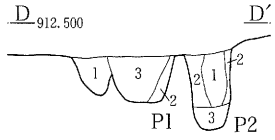
16住ベルト S～N
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.8mm以下 少
炭　化　物　1cm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 少
炭　化　物　0.2mm以下 少
焼　　土



16住ベルト W～E
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 少
炭　化　物　0.6mm以下 多
（2層）10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少
（3層）10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　10cm以下 多

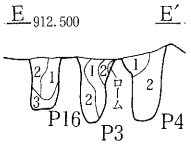


16住 炉
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　0.6mm以下 少



16住 Pit 1
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　2cm以下 少
炭　化　物　0.6mm以下 多
（2層）10YR2/1 黒色
ナシ
（3層）10YR4/4 褐色
ロームブロック　10cm以下 多

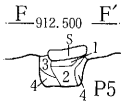
16住 Pit 2
（1層）10YR2/3 黒褐色
ロームブロック　2cm以下 多
（2層）10YR2/1 黒色
ナシ
（3層）10YR3/3 暗褐色
ナシ



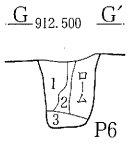
16住 Pit16
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
（3層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
ロームブロック　5cm以下 多

16住 Pit 4
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（2層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 少
炭　化　物　0.6mm以下 少

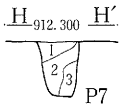
16住 Pit 3
（1層）10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2.5cm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.6mm以下 少
（3層）10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
ロームブロック　3cm以下 多



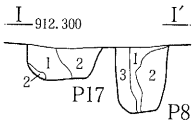
16住 Pit 5
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 多
焼　　土　0.2mm以下 少
（3層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.8mm以下 少
炭　化　物　0.2mm以下 少
（4層）10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.4mm以下 少
ロームブロック　10cm以下 多



16住 Pit 6
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
（3層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　5cm以下 多

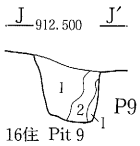


16住 Pit 7
（1層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.6mm以下 少
炭　化　物　0.2mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
（3層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　4cm以下 多

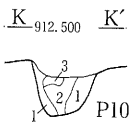


16住 Pit17
（1層）10YR3/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多

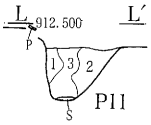
16住 Pit 8
（1層）10YR3/4 暗褐色
ナシ
（2層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
（3層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　10cm以下 多



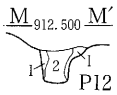
16住 Pit 9
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　8cm以下 多
（2層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.6mm以下 少



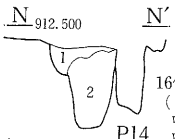
16住 Pit10
（1層）10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　10cm以下 多
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　2cm以下 多
（3層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多



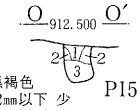
16住 Pit11
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　0.8mm以下 多
（3層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少



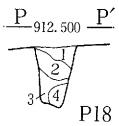
16住 Pit12
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少



16住 Pit14
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　0.6mm以下 少
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

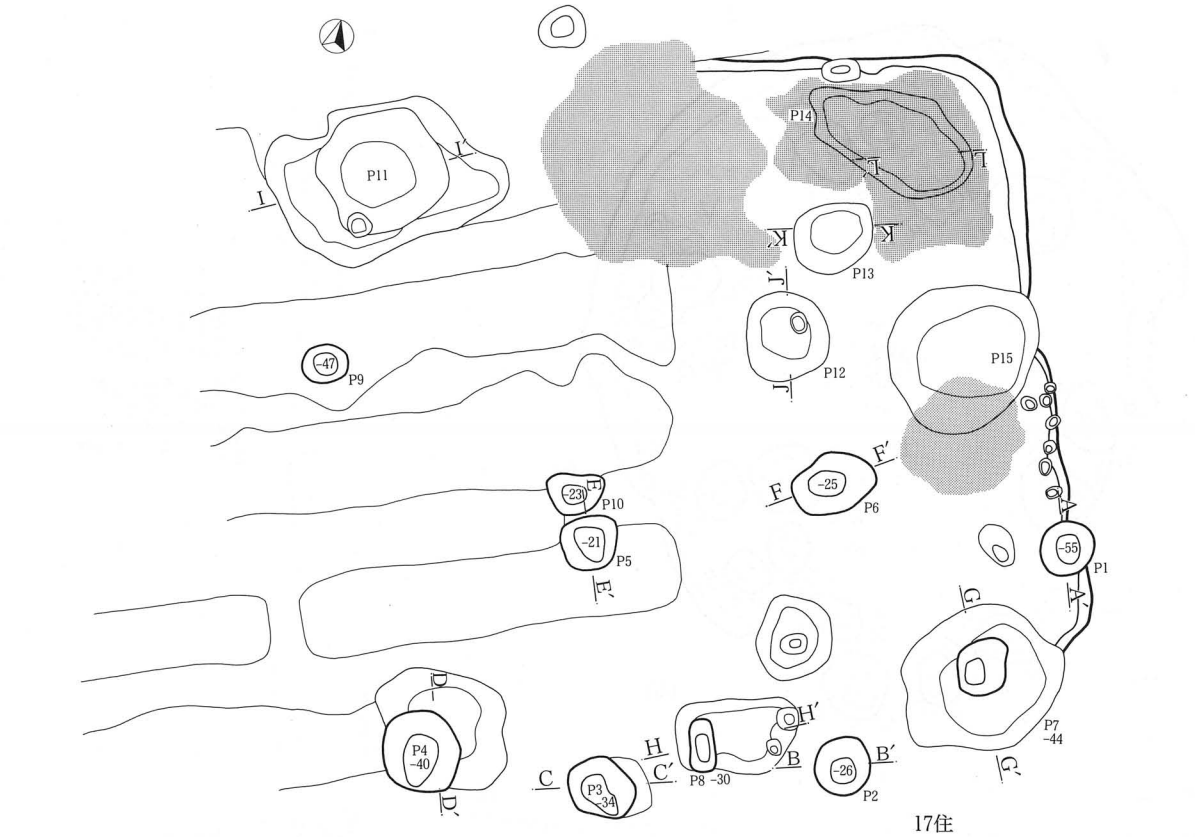


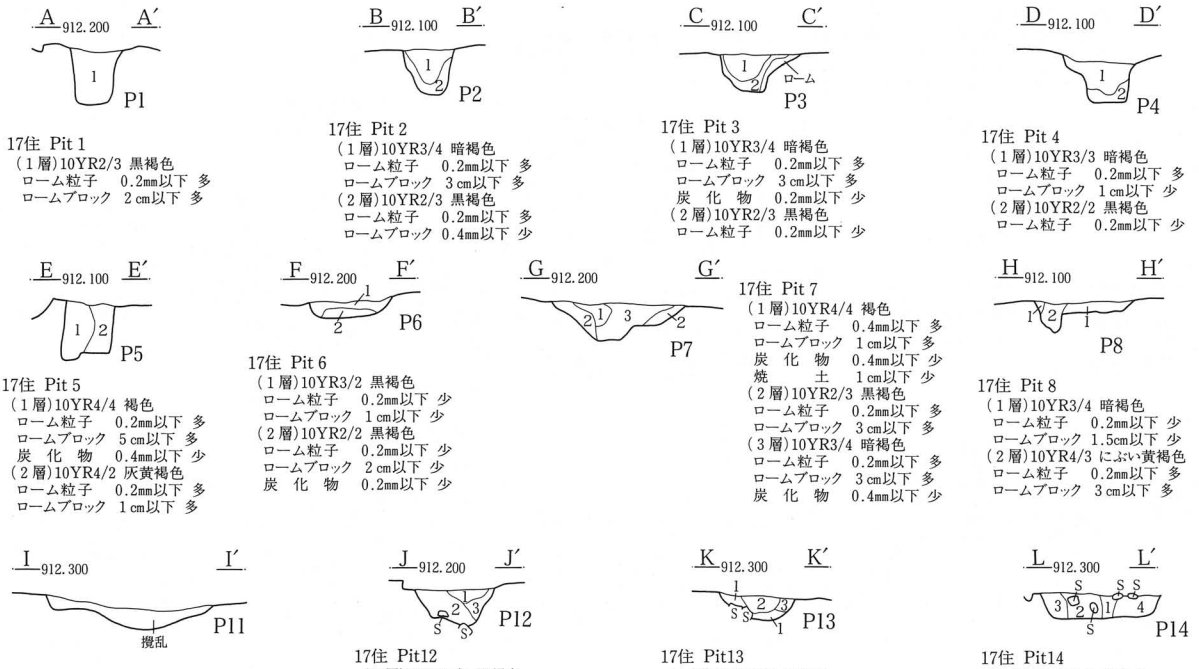
16住 Pit15
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.6mm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.2mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（3層）10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.4mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 多



16住 Pit18
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 少
（3層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　2cm以下 少
（4層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多

第18図　第16号住居址（1：60）





17住 Pit 1
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多

17住 Pit 2
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.4mm以下 少

17住 Pit 3
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少

17住 Pit 4
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 少
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少

17住 Pit 5
(1層)10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少
(2層)10YR4/2 灰黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多

17住 Pit 6
(1層)10YR3/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　1cm以下 少
(2層)10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　2cm以下 少
炭　化　物　0.2mm以下 少

17住 Pit 7
(1層)10YR4/4 褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少
焼　　土　1cm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少

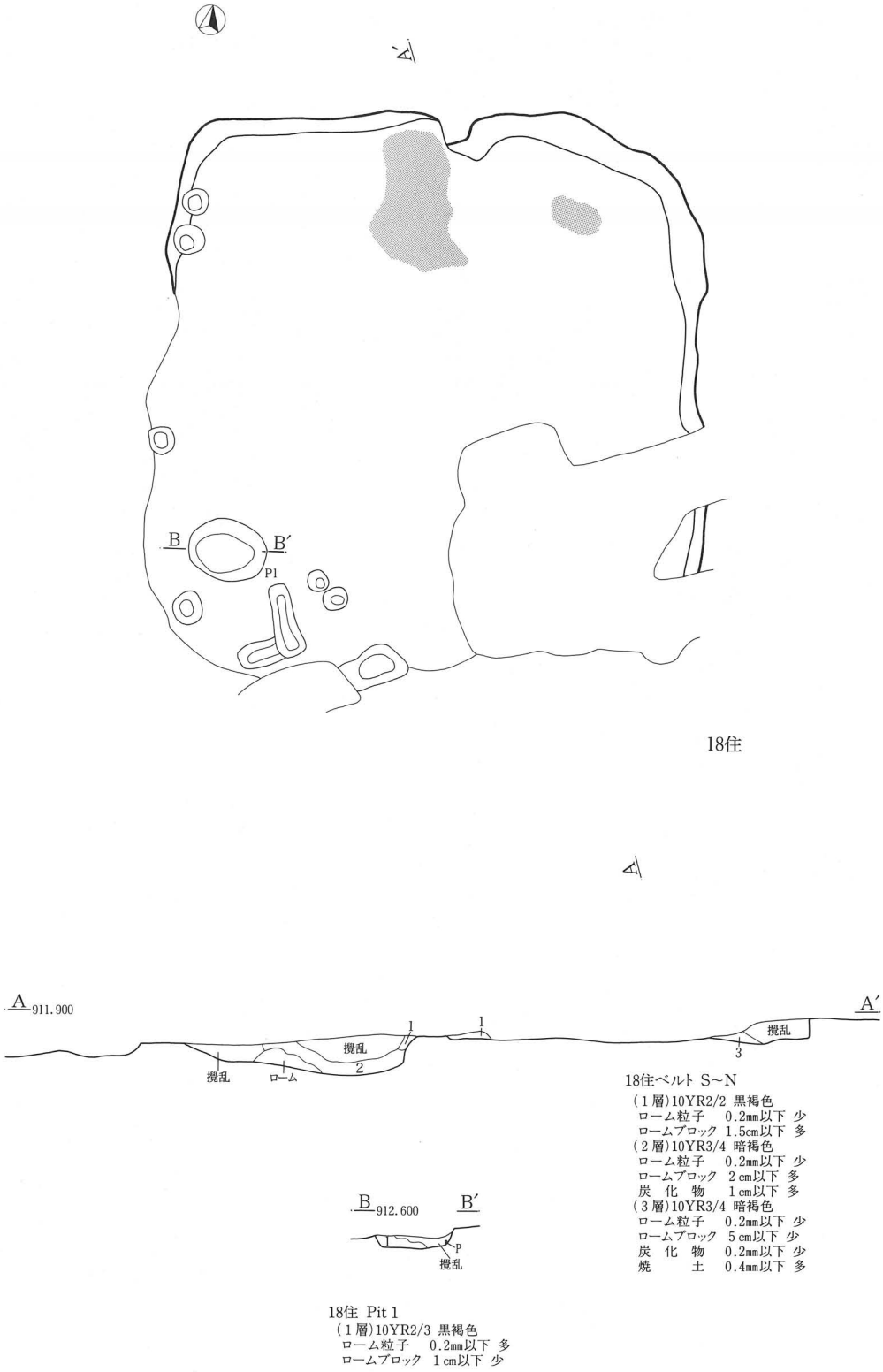
17住 Pit 8
(1層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　1.5cm以下 少
(2層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多

17住 Pit12
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(2層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　0.8cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
(3層)10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多

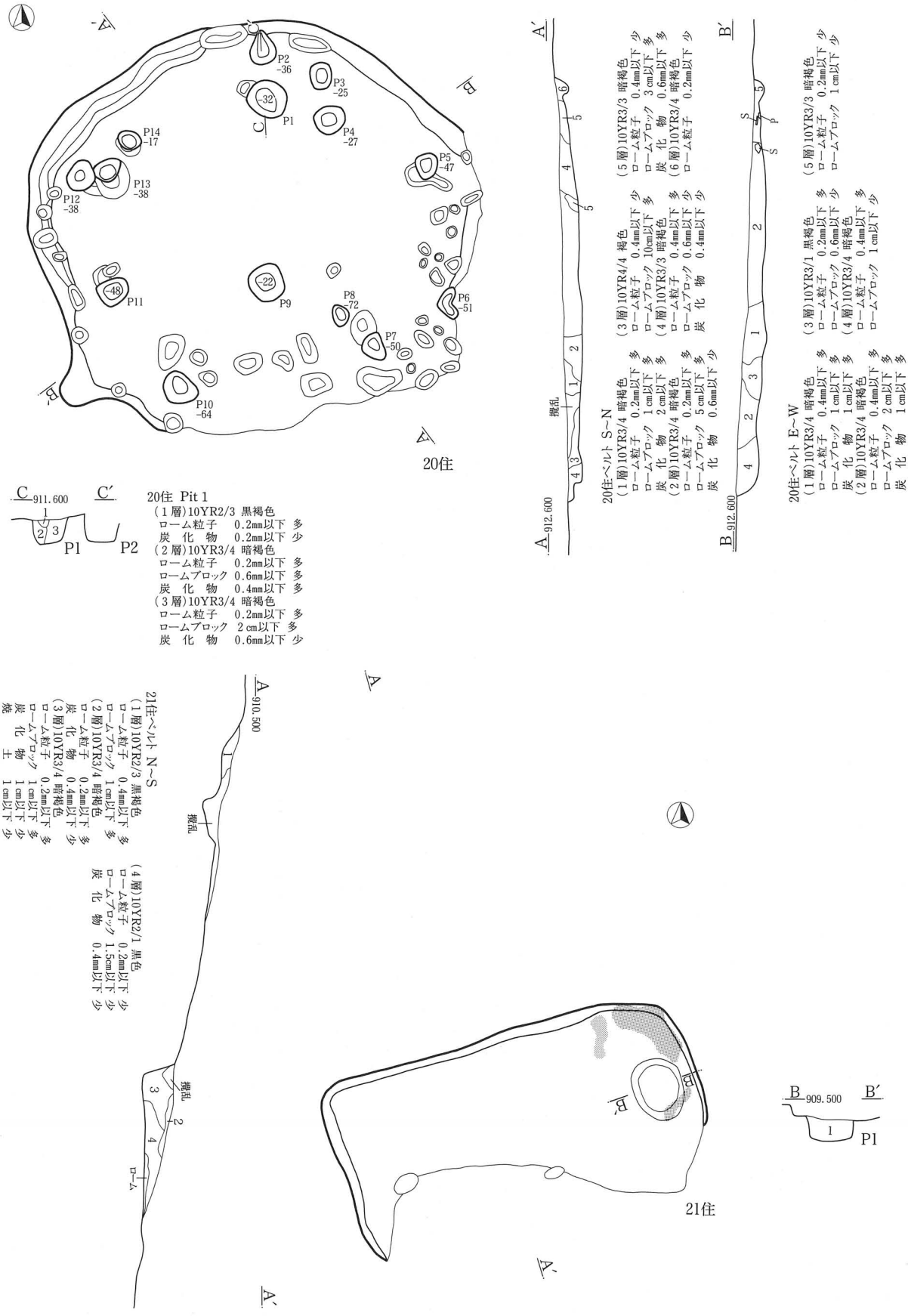
17住 Pit13
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
炭　化　物　0.2mm以下 少
焼　　土　0.6mm以下 多
(2層)10YR4/3 にぶい黄褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多
焼　　土　0.4mm以下 多
(3層)10YR3/2 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
焼　　土　0.8mm以下 多

17住 Pit14
(1層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
(2層)10YR3/3 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　2cm以下 少
焼　　土　0.6mm以下 少
(3層)10YR4/1 褐灰色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　0.6mm以下 少
(4層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少

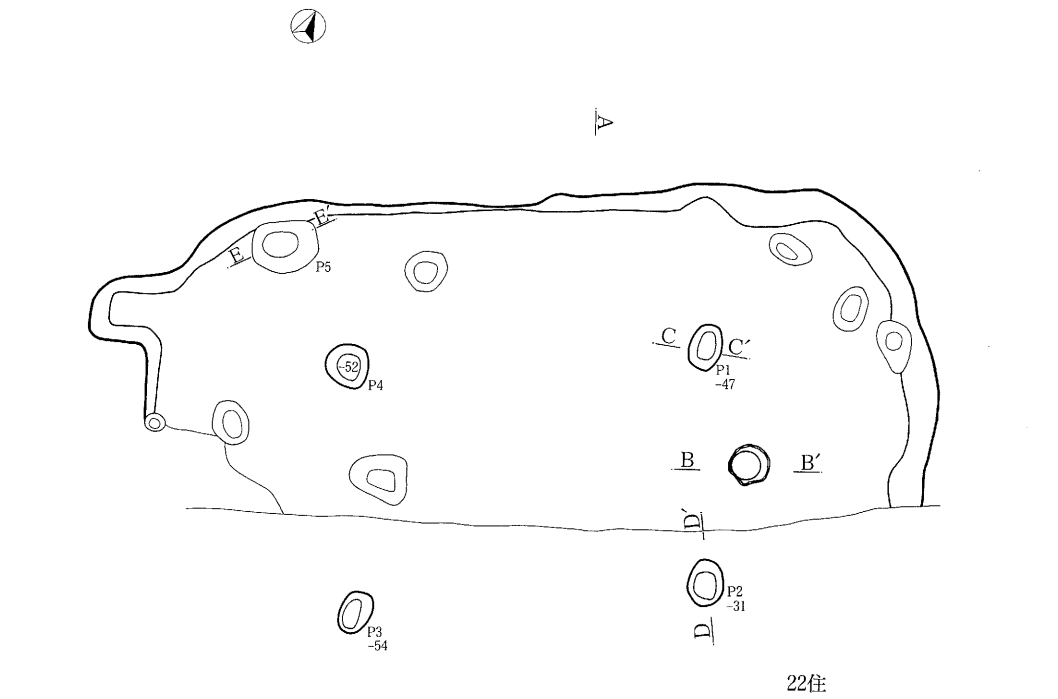
第19図　第17号住居址（1：60）

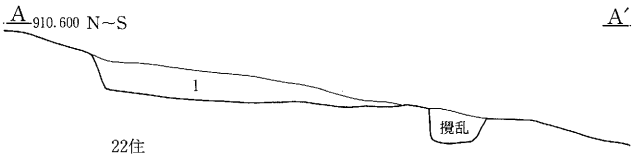


第20図　第18号住居址（1：60）

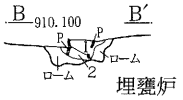


第21図　第20号住居址・第21号住居址（1：60）

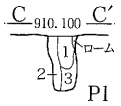




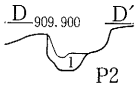
22住
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多



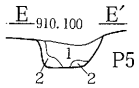
22住 埋甕炉
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック 0.8mm以下 多
炭 化 物　0.2mm以下 多
焼　　土　0.4mm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
焼　　土　0.4mm以下 多



22住 Pit 1
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　5cm以下 多
（3層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少

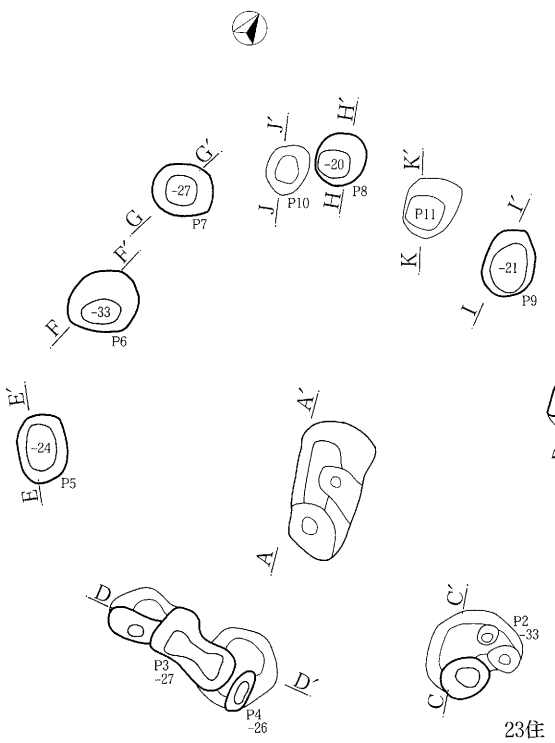


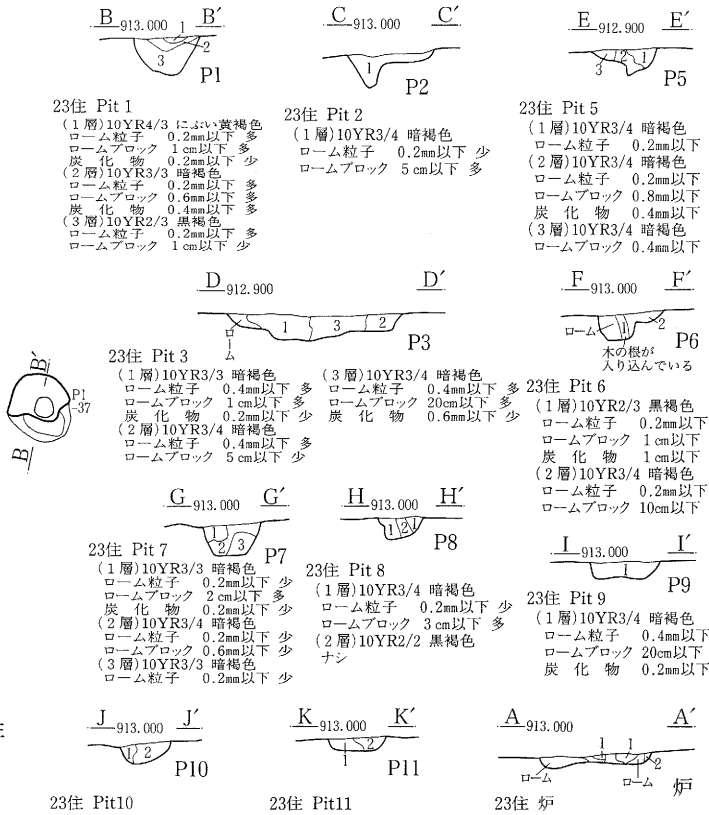
22住 Pit 2
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　5cm以下 多

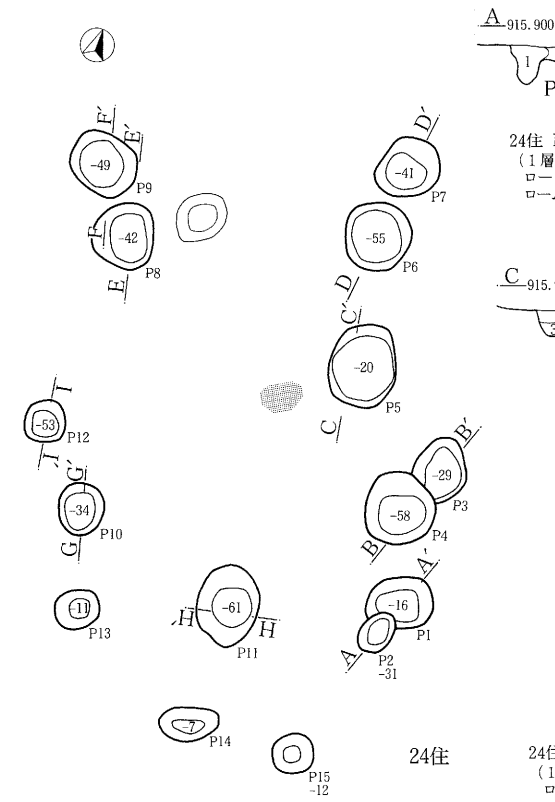


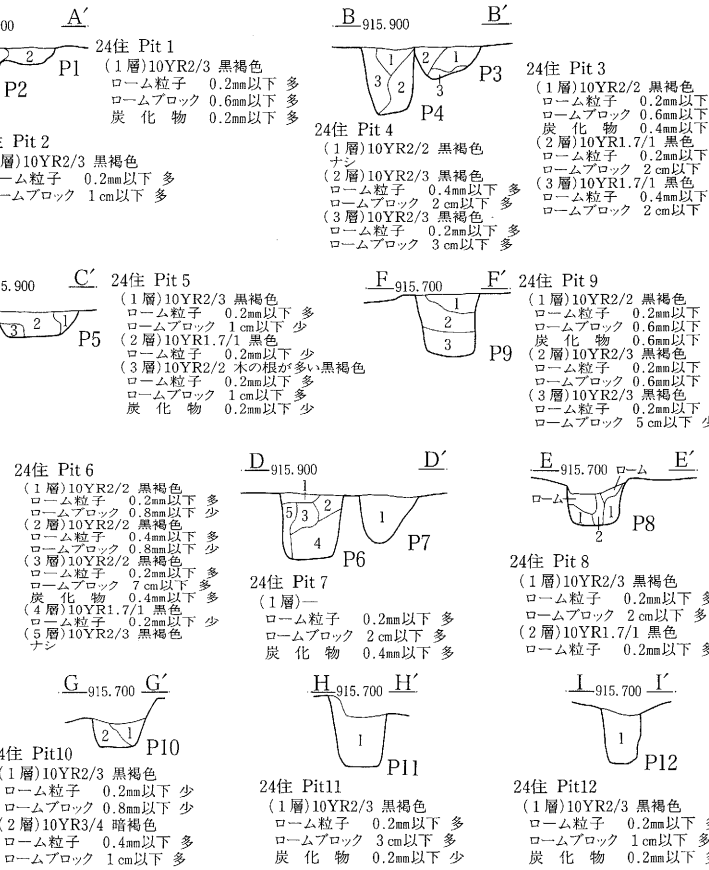
22住 Pit 5
（1層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多
炭 化 物　0.2mm以下 少
（2層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 少
炭 化 物　0.4mm以下 少

第22図　第22号住居址（1：60）

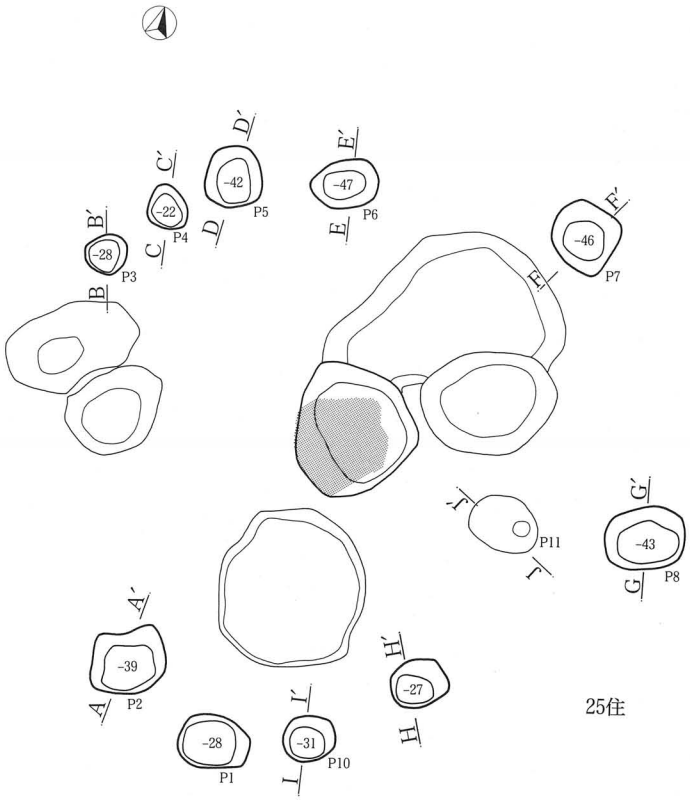


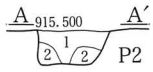




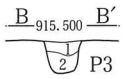


第23図　第23号住居址・第24号住居址（1：60）

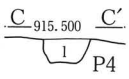




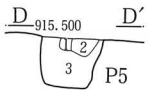
25住 Pit 2
（1層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
（2層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少



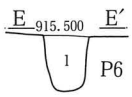
25住 Pit 3
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
焼　　土　0.6mm以下 少
（2層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　4cm以下 少



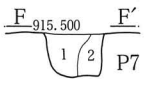
25住 Pit 4
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 少



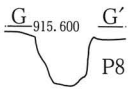
25住 Pit 5
（1層）10YR2/2 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　0.6mm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少
（3層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　20cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

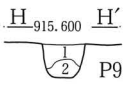


25住 Pit 6
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　2cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

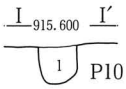


25住 Pit 7
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　2.5cm以下 多
（2層）10YR3/4 暗褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　3cm以下 多

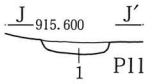




25住 Pit 9
（1層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少
（2層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多
炭　化　物　0.4mm以下 少

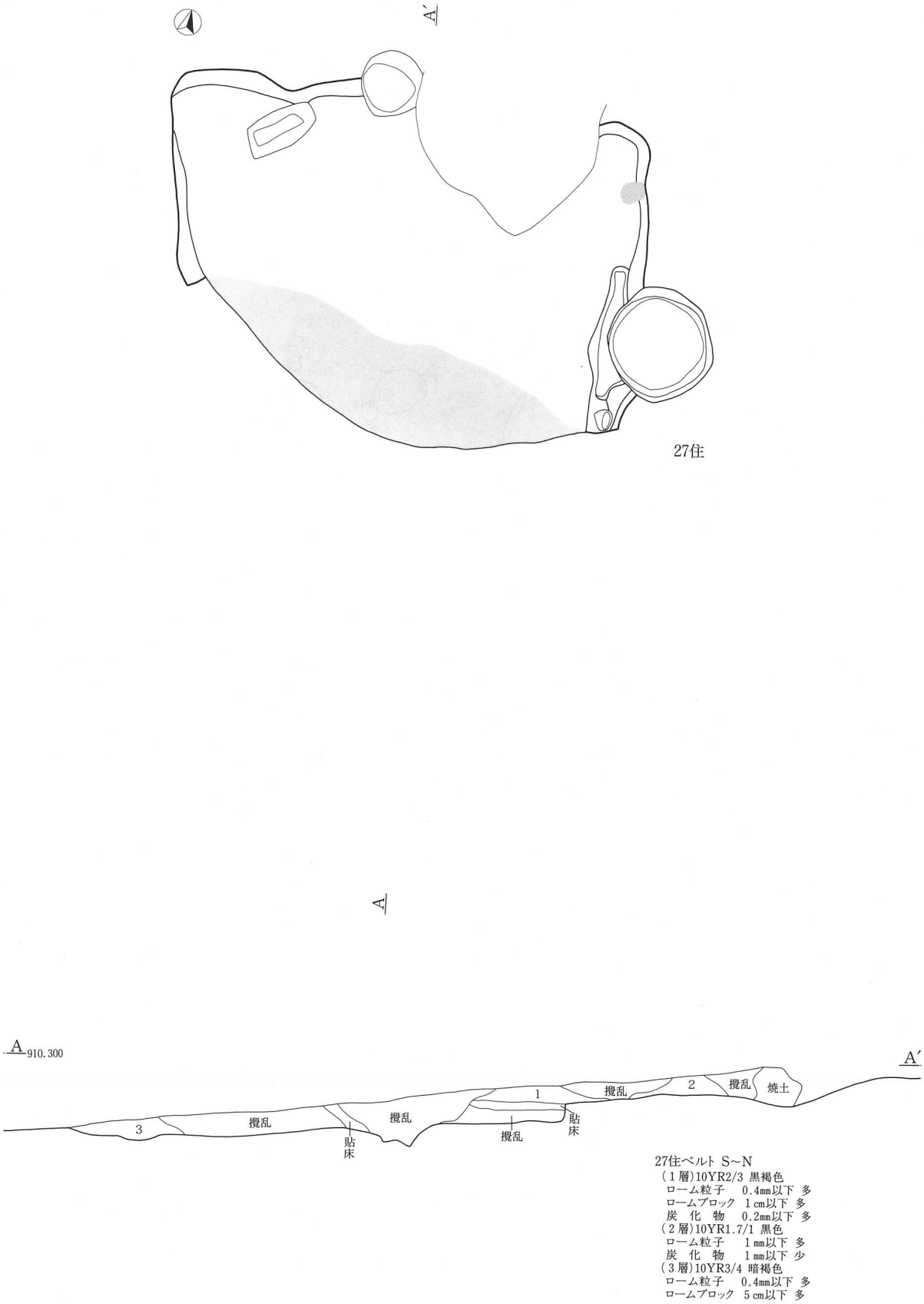


25住 Pit10
（1層）10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　0.6mm以下 多
炭　化　物　0.2mm以下 少

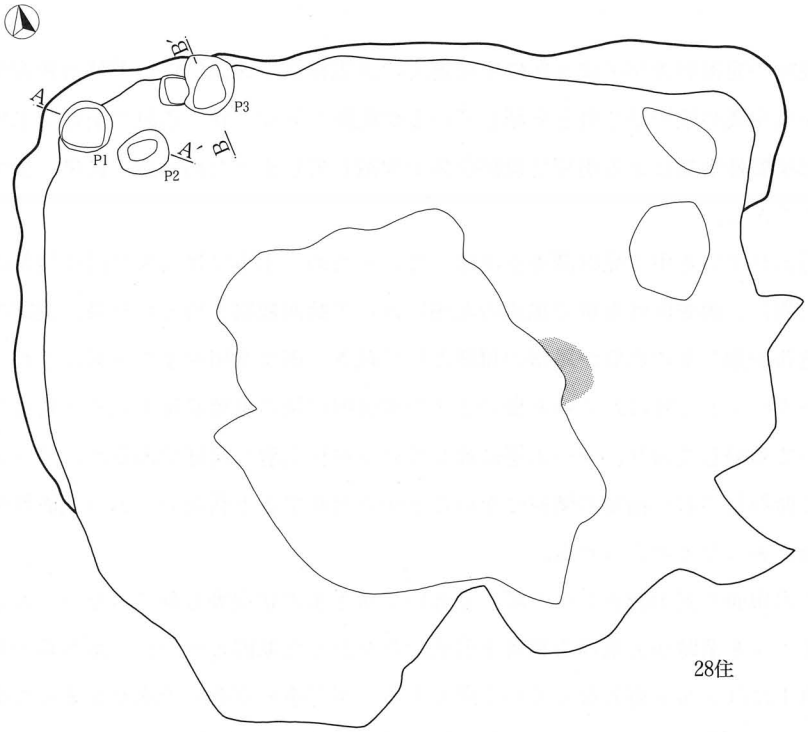


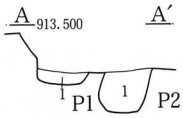
25住 Pit11
（1層）10YR1.7/1 黒色
ローム粒子　0.2mm以下 少
ロームブロック　15cm以下 多

第24図　第25号住居址・第26号住居址（1：60）

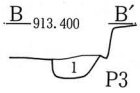


第25図　第27号住居址（1：60）





28住 Pit 1・2
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.2mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 少



28住 Pit 3
(1層)10YR2/3 黒褐色
ローム粒子　0.4mm以下 多
ロームブロック　1cm以下 多

第26図　第28号住居址（1：60）

第Ⅳ章　ま　と　め

中ツルネ遺跡は最初の発掘調査が平成５年に中部電力の送電線鉄塔建設に伴い茅野市教育委員会で実施しており、縄文時代中期中葉の住居址２軒を確認しているが範囲も50㎡と狭く遺跡の全容は未解明であった。今回の発掘調査はほ場整備事業による削平で遺跡全体が湮滅してしまうため協議の結果、全面調査を実施することになったものである。

ほ場整備工事が行われている中で発掘調査を実施しているため、工事に伴う取り付け道路の切り土を尾根に直行する形でした際に、調査区外東側で現道の北側において断面観察を行った結果、遺跡の地形現況は尾根の南肩を東西に道路が通りその北側が尾根の頂部として続き、南は水田面まで一気に下がっているが、断面内のいわゆるダークバンドと呼ばれている層の上下の火山噴出物の堆積状況を見ると現在の地形は道路の北側から南に向かって傾斜しており、ローム層に達している耕作土層も同様であるが、ダークバンド付近の地層は北に向かって傾斜しており南側の傾斜はないことから判断すると新規ロームの上面堆積時まで尾根の頂部は現在より南側にあったと考えられる。

本工事に伴い南の水田面の表土剝ぎをした際、立合いで湧き水の状況等も見てみたが、水量は少なく滲み出る程度である。中ツルネ遺跡が大規模な集落を形成できなかった原因の一つに、水不足が課題になったと思われる。床土の直下にはシルト層となっている所もある。本工事の立合いで水が止まった宿川の土手を削ったところダークバンドが現れたので、元の地形は道路より南側に尾根の頂部があり、宿川に向かってなだらかに火山噴出物が堆積していた尾根が、土砂流失や水田の開削により集落が形成される頃には今見る地形となったと見るのが妥当であろう。

調査区の東側は表土の厚いところもあるが遺構内まで深く耕された痕が残っているところもある。西側の台地上は畑の耕土も薄くローム層内まで耕作による攪乱が及んでおり、西側先端はカラマツの人工造林で表土剝ぎ時の抜根により遺構、遺物の残存状況は良好ではなくなっている。

中ツルネ遺跡の時期が判明する最も古い遺物は縄文時代前期末の土器片である。住居址からの出土ではないが調査区の西側に散在しており、土坑から出土したものもある。

住居址は28軒を検出しており、縄文時代中期中葉が14軒、後期初頭３軒、弥生時代後期２軒、平安時代が９軒である。土坑としたのは230基である。時期決定ができる最も古い住居は縄文時代中期中葉新道期の第２号住居址で、次の藤内期に集落は密度の薄い馬蹄形を成す。井戸尻期には大形の第10号住居址１軒だけとなる。第10号住居址は鉄塔の南側にあり、検出している住居址の中では最大の径約８ｍ、中央に向かって緩やかに傾斜する床面を持つ、床と検出面との比高差は平均30㎝。壁の立ち上がり付近から葛の根が入り込んでおり切り立ったような壁はなく、検出面に向かってなだらかに傾斜し上がっていたようである。炉も石はなく焼土が残存していただけである。土器は破片が多く完形で出土したのは浅鉢だけである。石器は打製の粗製石匙が数多く出土している。縄文時代中期末葉の住居址は廃絶してしまう。廃絶期に平面が円形を呈し坑底中央に一穴が穿たれた土坑が尾根に対しほぼ直行するように列を成して検出しており、中には中期中葉の住居址を切って構築している例もある。この土坑列は形状から落し穴であるが機能していた時期については遺物の出土がないため明言できない。しかし住居址との切合い関係から、作られた時期の上限は末葉以降で使われなくなった下限は後期初頭の再び集落が形成される以前となろう。尾根続きの塩之目尻遺跡からは縄文時代中期末葉の環状集落が、さらに北側の谷を隔てた台地上にある日向上遺跡からも同期の住居址が見つ

かっていることから中期末葉の中ツルネ遺跡一帯はこのような隣接する遺跡の生産域となっていた可能性が高い。中ツルネ遺跡の調査区東端と塩之目尻遺跡の調査区西端の土坑に時期不明で平面が細長い長円形で坑底に複数の穴が並ぶ前記とは形態が異なる落し穴が散在していることから円形一穴類型を使用していた期間とは別の時期にも生産域として活用されていたと想定できる。後期初頭の8号住居址からは中央に穿孔痕のある石皿が出土している。石皿の用途は製粉具等の日用品と考えられているが、穴を開けることによって日用品としての機能は失われてしまう。機能を失わせるだけならば破砕が最も早い方法であるが、わざわざ擂面の中央に穿孔し、さらに穴の周辺は火でも焚いたように黒色に変色していることからいわゆる第二の道具として再利用された可能性が高い資料である。後期前半には4・23住居址が該当する。該期の住居址は北と南の尾根肩に位置しておりいずれの住居も耕作等による攪乱が著しい。鉄塔の北東、緩やかな北西向き斜面に位置する4号住居址は径約3.5mを測る敷石住居址である。石敷きが残っていたのは東側で、西側半分は炉の部分を含めて鉄塔建設工事の際壊されていた。敷石の大きさは60cm以下で板状節理輝石安山岩いわゆる鉄平石を平らに敷きつめてある。出入口は敷石下の柱穴検出状況から北西方向になる。北西方向に出入口部を持つ類型住居址は東隣にある塩之目尻遺跡の前年度調査区からも複数例検出しており住居構造を考える上で興味深い。土器は炉の周辺から土器埋設炉の残片が出土しており、石器には磨製石斧と大形の砥石がある。磨製石斧は5点出土しているが3点は敷石の下から出土している。本址は石器の加工址であろう。南側の23号住居址は床下まで耕作の攪乱が及んでおり床面も全くなくなっているが、土器埋設炉が残存していたことから時期決定できたものである。

調査区の尾根南西端から弥生時代後期の住居址2軒、焼土址1ケ所と土坑1基を確認している。茅野市内の八ヶ岳西麓で住居址を発掘調査したのは1950年に湖東の下島遺跡で宮坂英弐氏が発掘調査して以来2例目である。2軒の住居址は西側にのびている長峰状台地先端部の南西隅南向き斜面に位置して検出している。西側の1軒は山林内にあったため住居址のほぼ中央が広範囲にわたって抜根による攪乱を受け、プランも不明であるが、よく締まった床と壁面の一部を検出しており、攪乱部の東側に接して櫛描された埋甕炉があった。柱穴は不明である。北側は張床されており、上面に平安時代の住居が構築されていた。もう1軒は東側に約40m離れた南向き斜面に位置し、南側半分弱は床下まで削られているが、プランは東西方向が約6mの長径を持つ隅丸長方形を呈す。残存する床面、壁面ともに堅く締まっており、柱穴は4本、平面は楕円形を呈し、堅緻であり、平坦部で見られる弥生時代後期の竪穴住居址の柱穴に類似している。住居址の中央やや東寄りに頸部に櫛描波状を施された埋甕炉がある。遺物には赤色塗彩された土器片も出土している。西側住居址の北西8m西に離れた緩やかな傾斜をする台地上で、南北に長い長径約2m、短径約1.6mのかなり歪んだ楕円形で、深さは約65cmのプランを持つ土坑を検出した。この土坑の中には木が生えており抜根の際に若干動かされていた。南側には全く攪乱の影響を受けていない殻状に厚さ約20cmが残っていただけである。遺構内層序の傾向は大きめのロームブロックが主構成をしており、土坑の埋まっていく過程が流れ込み等により時間がかかって堆積する場合には土の粒子は細かく黒色土の比率も多く、堆積もレンズ状を成すはずである。層序から判断すると土坑を掘削後、その土を短期間で埋め戻した可能性が高い。攪乱の影響がほとんど及ばなかった層内からは全面赤色塗彩された高さ8cmでほぼ完形の高坏形土器が逆さの状態で出土している。土坑内から小口穴の検出はなかった。攪乱されている覆土内からは櫛描波状文が付いた複数の甕形土器や壺形土器の一部と思われる破片の出土もある。この土坑は形状、土の堆積状況、遺物などから弥生時代後期の墓坑と考えるのが妥当であろう。

北山裏一帯、特に八ヶ岳西麓における弥生時代は未解明な問題が多く、たとえば1924年（大正13年）発行

の『諏訪史』第一巻には、北山裏で30以上の磨製石鏃が出土した記録があり、図も掲載されているのに今まで市内で行われた大規模発掘においては、なぜか集落跡からほとんど見つからない。さらに標高1400ｍの高地に弥生土器の出土地が点在するのかなどの問題がある。今まで山麓は狩猟等の生産域であった可能性が高いとされてきた。中ツルネ遺跡の発掘調査で弥生時代後期の住居と墓が確認されたことは、当時一定期間の居住をした生活域があったことを伺わせるものである。近年、同時代の集落内容を発掘調査により確認する事例は市内でも平坦部から増えてきているが、弥生時代後期になると霧ヶ峰山塊南端の永明寺山麓の一本椹遺跡や棚畑遺跡がある高台だけではなく、八ヶ岳山麓においても小規模ながら定住して生産活動が成されていたことを中ツルネ遺跡では伺わせており、山麓部の台地上における弥生時代の社会構造を解明し復元する上で貴重な資料となる。

平安時代の住居址は調査区西側の台地上と南向き斜面肩で東西方向に列となって検出している第17・18・19・21・27号住居址が該当し、縄文、弥生時代の住居址と切り合い関係にあるものもある。表土は薄く畑地として耕作されていたため、床下のローム層内まで攪乱が及んでいる住居も多く、遺構の残存率は極めて低く、全体のプランが判明する住居は少ない。遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器が出土しており、第17号住居址からは須恵器の凸帯付四耳壺と第18号住居址から緑釉陶器の碗片も出土している。第18・21・27号住居址からは灰釉陶器が出土していることからこの３軒は新しいといえよう。

塩之目からは研究の歴史でも指摘したように中世の内耳土器の出土が知られているが、今回の発掘調査では遺構、遺物は見つからなかった。

茅野市の歴史を知る上で一定の成果を上げた中ツルネ遺跡は、調査区内を下古田から豊平小学校の通学路が横断していることから、地元においても関心が高く、今回の発掘調査に当たっては関係各位からご高配、ご協力をいただいた。その中には参考になることも多々あり感謝する。しかし、諸々の事情により整理作業は短期間で行わなければならず分析、考察面では不十分な点がある。中ツルネ遺跡の全容解明に向けては新たに検出している遺構、遺物だけでなく、現在、東側の尾根続きで発掘調査中の塩之目尻遺跡と谷を隔てた北側にある日向上遺跡など周辺遺跡の内容と環境が今後解明の鍵となろう。遺跡の時期による性格など未だ不明な事もあり、多く課題を残す結果となった。今後稿を改める予定である。

引用参考文献

鳥居龍藏　1924　『諏訪史』第一巻　信濃教育會諏訪部會

信濃史料刊行會　1956　『信濃史料第１巻上』

諏訪史談会　1961　『諏訪史蹟要項21茅野市豊平篇』

豊平村誌編纂会　1966　『豊平村誌』

文化財保護委員会　1967　『全国遺跡地図（長野県）史跡・名勝・天然記念物および埋蔵文化財包蔵地所在地地図』

長野県教育委員会　1980　『八ヶ岳西南麓遺跡群分布調査報告書　昭和54年度』

茅野市　1986　『茅野市史　上巻　原始古代』

㈳長野県史刊行会　1988　『長野県史　考古資料編　全一巻㈣　遺構・遺物』

茅野市教育委員会　1990　『茅野市字名地図』

茅野市教育委員会　1990　『棚畑』

茅野市教育委員会　1991　『茅野市遺跡台帳』

茅野市教育委員会　1994　『中ツルネ遺跡』―平成５年度中部電力株式会社送電線米沢分岐線増強開発に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書―

諏訪考古学研究会　2001　『諏訪地区遺跡調査研究発表会資料集』

表1　住居址一覧

住居址No.	グリットNo.	平面形	平面形 長短	平面形 深さ	主軸方位	炉位置	主柱穴	遺構所見	時期
1	L-10	円形	長4m16cm 短(3m32cm)	深60cm	N-5°-W	中央 石抜き石囲 焼土のみ	P1～7 深49～74cm	西側が調査区外となる住居址。北西隅が落とし穴により切られている。新道期の土器が出土。	縄文中期 中葉
2	L-9	楕円	長(4m76cm) 短4m38cm	深30cm	N-9°-W	中央やや北 石囲い炉	7基 深49～80cm	西側は鉄塔工事に伴い発掘調査しており、図は合成してある。北東隅が落とし穴により切られている。藤内期の土器が出土している。	縄文中期 中葉
3	K-7	楕円	長6m03cm 短5m66cm	深24cm	N-25°-W	石囲い炉 やや北	P1～11 深41～86cm	南側に拡張された形跡がある住居址。藤内期の土器が出土している。	縄文中期 中葉
4	L・M-10	敷石 柄鏡	長(4m40cm) 短4m14cm	深34cm	N-50°-W	石抜き石囲 中央 焼土残	18基 深23～43cm	敷石住居址。炉から北西側半分が鉄塔工事に伴い攪乱を受けている。出入口は北西側。遺物は大形の砥石と磨製石斧、堀之内期の土器片少量が出土している。	縄文後期 前半
5	M-11	鶏卵形	長5m61cm 短4m68cm	深53cm	N-55°-W	石抜き石囲 中央やや北西より 焼土有り	8基 深51～70cm	南西隅が鉄塔工事により削られている住居址。遺物は黒曜石の集石と、中期中葉の土器片が出土している。	縄文中期 中葉
6	Q-9	円形	長6m05cm 短6m	深69cm	N-6.5°-W	石囲 中央	P1～17 深44～64	藤内期の土器が出土。2種類の小形有孔鍔付土器が見つかっている。	縄文中期 中葉
7	R・S-9	円形	長(5m75cm) 短5m66cm	深16cm	N-16.5°-W	石囲 やや北西	P1～13 深33～74cm	藤内期の塔が出土。ミニチュア土器の破片も出土している。	縄文中期 中葉
8	Q・R-7	円形	長5m43cm 短(4m07cm)	深46cm	N-13°-W	石囲 中央	9基 深18～81cm	南側は斜面で削られている。後期初頭の土器と柱穴内から穿孔された石皿が出土している。	縄文後期 初頭
9	N・O-6・7	円形	長5m57cm 短(4m95cm)	深46cm	N-7.5°-W	石囲 中央	7基 深65～96cm	南側壁と床は斜面で削られている。中期中葉の土器片が出土している。	縄文中期 中葉
10	L・M-7	円形	長8m20cm 短8m	深56cm	N-33°-W	石抜き石囲 やや北	P1～16 深44～109cm	最大の住居址、葛の根による攪乱が壁、床にまで及んでいる。遺物は井戸尻期の土器と、多量の石匙が出土している。	縄文中期 中葉
11	L・M-7・8	楕円	長5m85cm 短4m52cm	深26cm	N-31°-W	石囲 やや北東より	9基 深53～77cm	壁の残りが良好ではない住居址。狢沢期の土器が出土している。	縄文中期 中葉
12	L-6	楕円	長5m20cm 短4m87cm	深56cm	N-24.5°-W	石囲 中央	12基 深19～80cm	南東側の壁が欠損している住居址。中期中葉の土器が出土している。	縄文中期 中葉
13	J・K-5・6	歪んだ 円形	長5m45cm 短4m57cm	深33cm	N-16.5°-W	石抜き石囲 やや北西 焼土有	12基 深40～63cm	藤内Ⅰ期の住居址。釣手土器、浅鉢も出土している。北東側上面は平安時代の19号住により張床されている。	縄文中期 中葉
14	J・K-7・8	長方形	長4m89cm 短4m54cm	深27cm	N-19.5°-W	カマド 北壁中央 焼土のみ	4基 深25～31cm	平安の住居址。竈は火床と袖石を抜いた跡を残すのみ、床面北東に床下土坑が有る。	平安
15	J-7	円形	長4m40cm 短(3m90cm)	深34cm	N-28°-W	石囲 中央	P1～8 深36～64cm	西側が攪乱され壁が削られている。中期中葉の土器片が出土している。	縄文中期 中葉
16	I・J-5	楕円	長5m36cm 短4m86cm	深46cm	N-38.5°-W	石囲 中央	P1～15 深35～71cm	南側の壁は斜面で削られている。炉は石囲いで一面は埋設土器によって構築している。中期中葉の土器が出土している。	縄文中期 中葉
17	G・H-4・5	隅丸 長方形	長(6m35cm) 短(6m05cm)	深16cm	N-23°-W	カマド 新 北壁中央 旧 東壁中央	P1～10 深21～47cm	攪乱著しい平安の住居址。竈は2ヶ所、北壁が新、東壁が旧。何れも石組はなく、破砕されている。土師器、片の他に須恵器の凸帯付四耳壺、緑釉陶器碗片が出土している。	平安
18	F・G-4・5	隅丸 長方形	長(5m05cm) 短4m78cm	深15cm	N-10°-W	カマド 北壁中央	なし	平安の住居址、攪乱により北側の一部が残るのみ。竈は焼土が残存するのみ。	平安
19	J・K-6	隅丸 方形	長5m52cm 短2m34cm	深25cm	N-79°-E	カマド 東壁中央 焼土のみ	P1～3 深36～57cm	中期の住居址上に作られた平安の住居址。土師器片等が出土している。	平安
20	F-4	円形	長4m94cm 短(4m30cm)	深34cm	N-34.5°-W	地床炉 ほぼ中央	P1～14 深17～72cm	南側の壁を欠損。石皿と中葉中期の土器片が出土している。	縄文中期 中葉
21	F-23	隅丸 長方形	長3m82cm 短(2m40cm)	深21cm	N-10°-W	カマド 北壁中央	不明	南側は斜面で削られ、北側に石組み竈が残る。土師器の他、灰釉陶器碗が出土	平安
22	F・G-3	長円形	長(6m08cm) 短(4m15cm)	深51cm	N-62°-E	埋甕炉 北東	P1～4 深47～52cm	南側は床を含めて欠損、柱穴は割り材を用いたと思われる平面形が楕円で4本。埋甕炉には櫛描波状が頸部を巡る土器上部を逆位で用いてある。赤色塗彩の土器片も出土している。	弥生後期
23	J-5・6	床なし	長(4m90cm) 短(4m50cm)	不明	N-40°-W	不明	9基 深20～37cm	柱穴と炉下部のみが残る住居址。炉体は後期前半。	縄文後期
24	OP-7	床なし	長(5m60cm) 短(3m80cm)	不明	N-14°-W	やや北 残土残存	P1～15 深7～61cm	柱穴と炉底の焼土が一部残る同心円上の拡張が見られる住居址。	縄文中期
25	O-7	床なし	長(5m80cm) 短(5m50cm)	不明	N-5.5°-W	石抜き石囲 ほぼ中央	10基 深22～47cm	床がなく、柱穴と炉床のみが残る住居	縄文中期
26	D-3	不明		深18cm		焼土址のみ	1基 深26cm	北西隅に壁の一部が残存。他は攪乱されている住居焼土と、柱穴1個所だけを確認	縄文中期
27	C-3	隅丸 方形	長4m90cm 短(2m09cm)	深41cm	N-8°-W	カマド(攪乱内) 北壁中央	不明	弥生後期の28号住居址上に張り床して作られた平安の住居。残りは良好ではない。竈は焼けた石と焼土が攪乱されている北東側の炉から見つかっているので、石組み竈であろう。土師器の他、灰釉陶器も出土している。	平安
28	C-3	隅丸 長方形	長(6m) 短(5m30cm)	深51cm	N-81°-W	埋甕炉 やや東より	不明	中央が大きく抜根により攪乱された住居。中央がやや東寄りの焼土内に弥生後期の土器上部を用いた埋甕炉が残存する。	弥生後期

表2　出土石器一覧

住居No.	砥石	打製石斧				磨製石斧	凹石	残片	擦痕	石匙	剥礫	チャート	軽石	横刃	石皿	その他
		完品	破片	残片	小型											
1	1	2	1													
2		2	1													
3		3	2			破片　1	1							1		
4	大形 1 丸石 1	2				完型　4	1		円礫 1							打製石斧転用ハンマー　1
5		1	1		1		1									不明剥片 3
6		4					4	6	1					1	1	
7		4	2	5					円礫 3	粗製　2 縦型　1	角礫　1 剥礫角礫 1	敲打痕 円礫 2				
8		1	1			1			礫　1	粗製縦型 1	隅丸角柱礫　2	調製痕 1 敲打痕礫 1			中央に穿孔痕のある石皿 1	
9	1	1	1	1			2					調製痕剥礫　1		1		
10		7	15	10		乳棒状をハンマーに転用 1 乳棒状 1 乳棒　1 破片　1	5			縦型　2 縦型包丁型　1 粗製石匙 5		調製痕 6	1			剥離痕板状礫　1
11		7	4	5			1			粗製　1		調整痕 1			1	
12		1	4							粗製　2		調整痕 1		1		
13		4		6			1									
14													1			
15		3	5	2		乳棒状 1	2			粗製　1						
16		5	4													
17		1														
20		1	2													擦石　1
22												調整痕 隅丸 角柱礫 1				
23		1														
24							1									
25		3	1			乳棒状 破片　1								1		
27			1													
土坑20		1	1													
31							1									
42			1													
103			1													
127			1													
200			1													
158		1														
162		1														
182			1													
198								1								
199								擦痕有り 1								
北斜面		1	2					1								
表採		2														
方－1のP2			1													

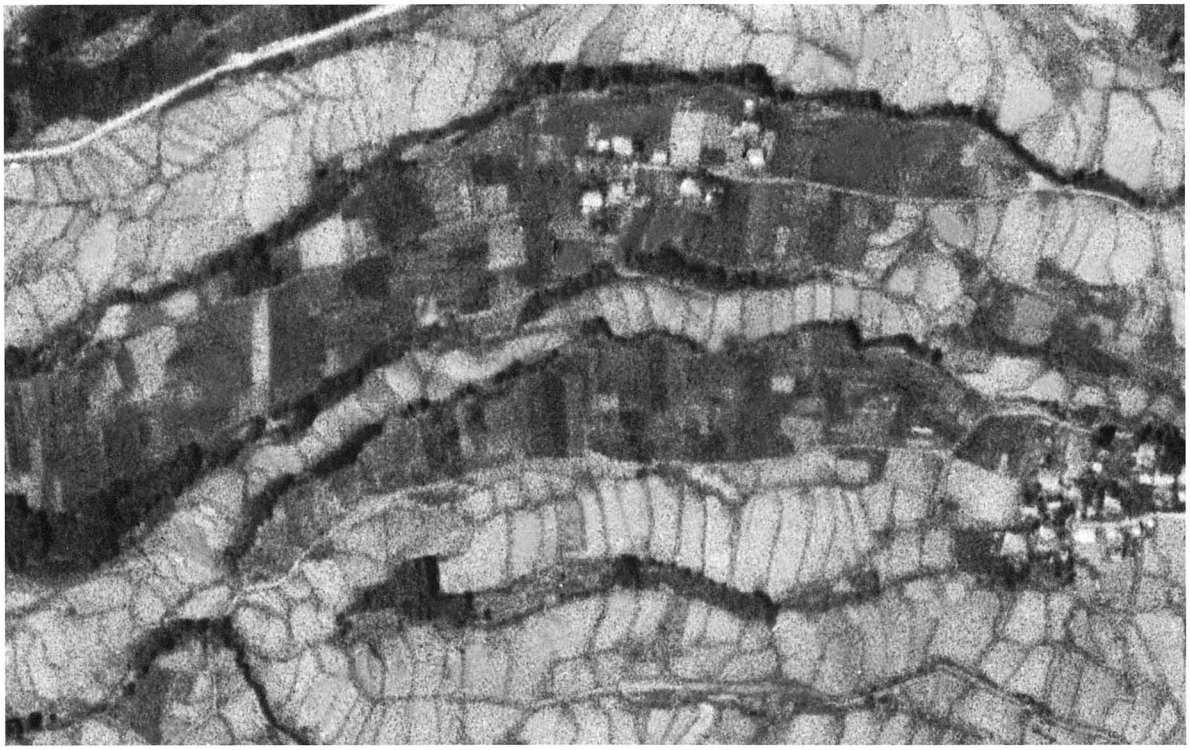
図　　版

①調査区遠景（西側上空から）

②調査区遠景（南西側上空から）

図版 2

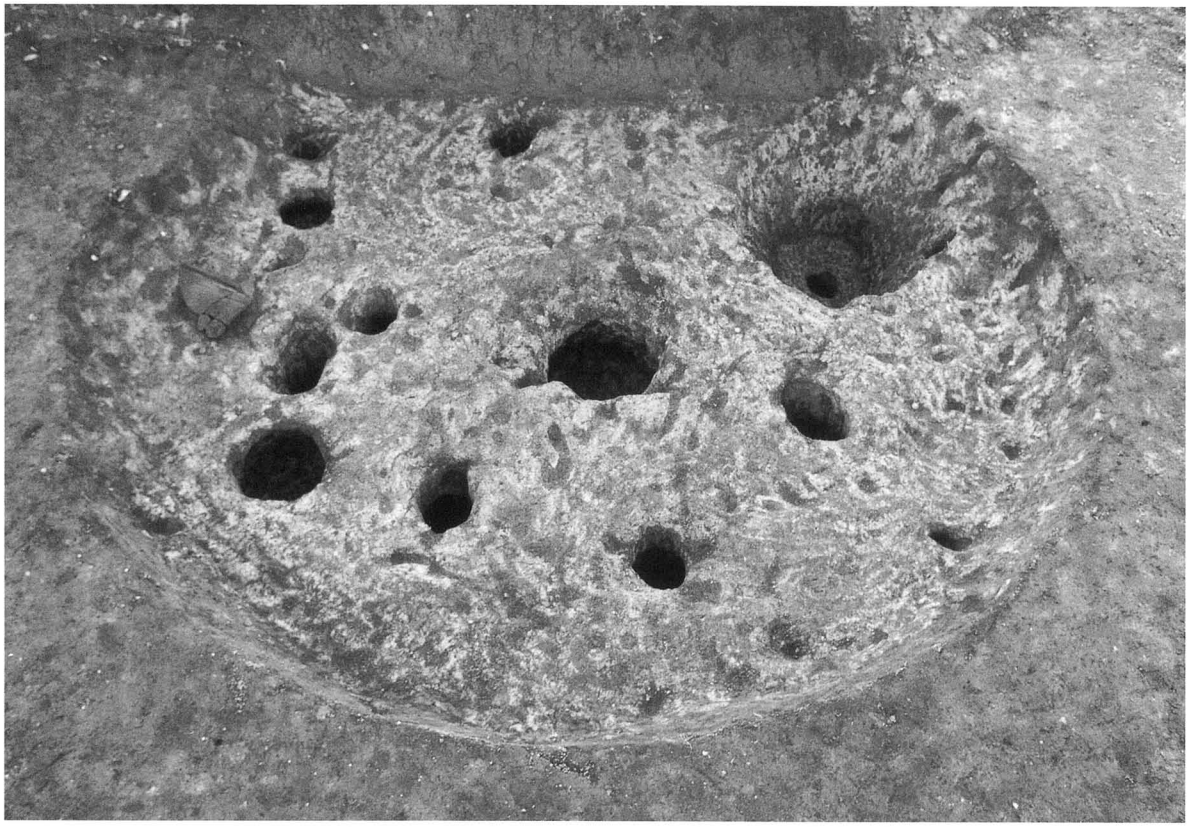
調査区台地（西側上空から）右上隅は塩之目尻遺跡



①1947年（昭和22年）の中ツルネ遺跡（中央の細い尾根）〔米軍撮影〕

②調査区全景（南側上空から）

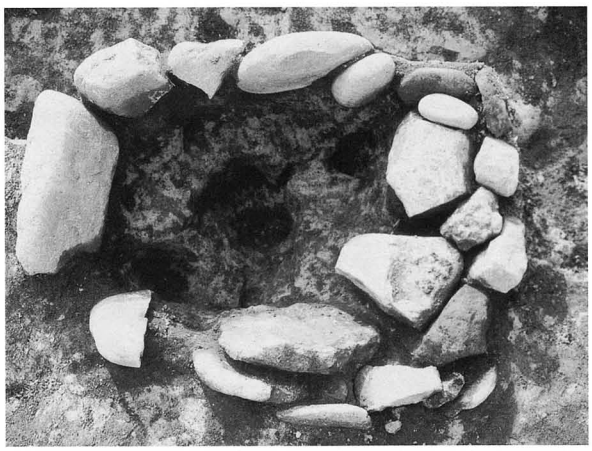
図版 4



①第 1 号住居址完掘状況

②第 2 号住居址完掘状況

▲①第 3 号住居址完掘状況

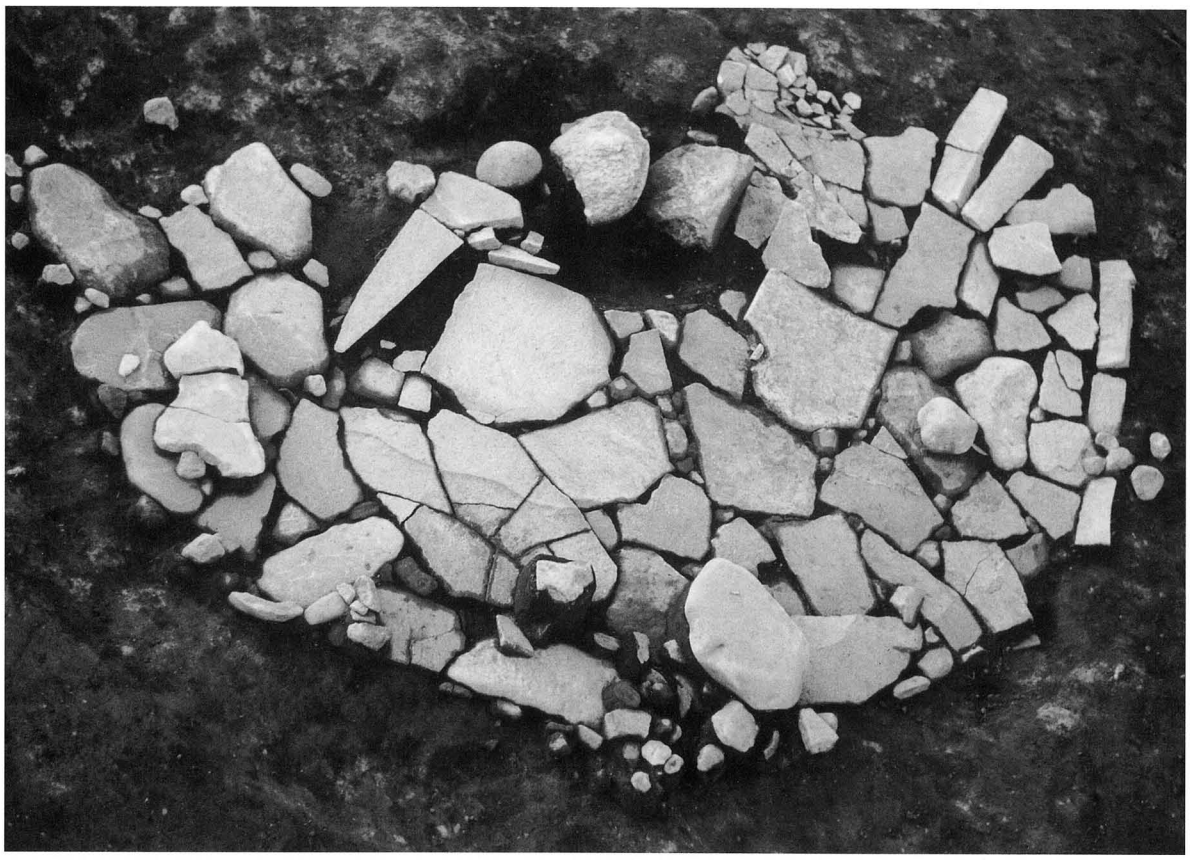


◀②第 3 号住居址炉

▶③第 3 号住居址土器出土状態

▼④第 3 号住居址出土土器

図版 6



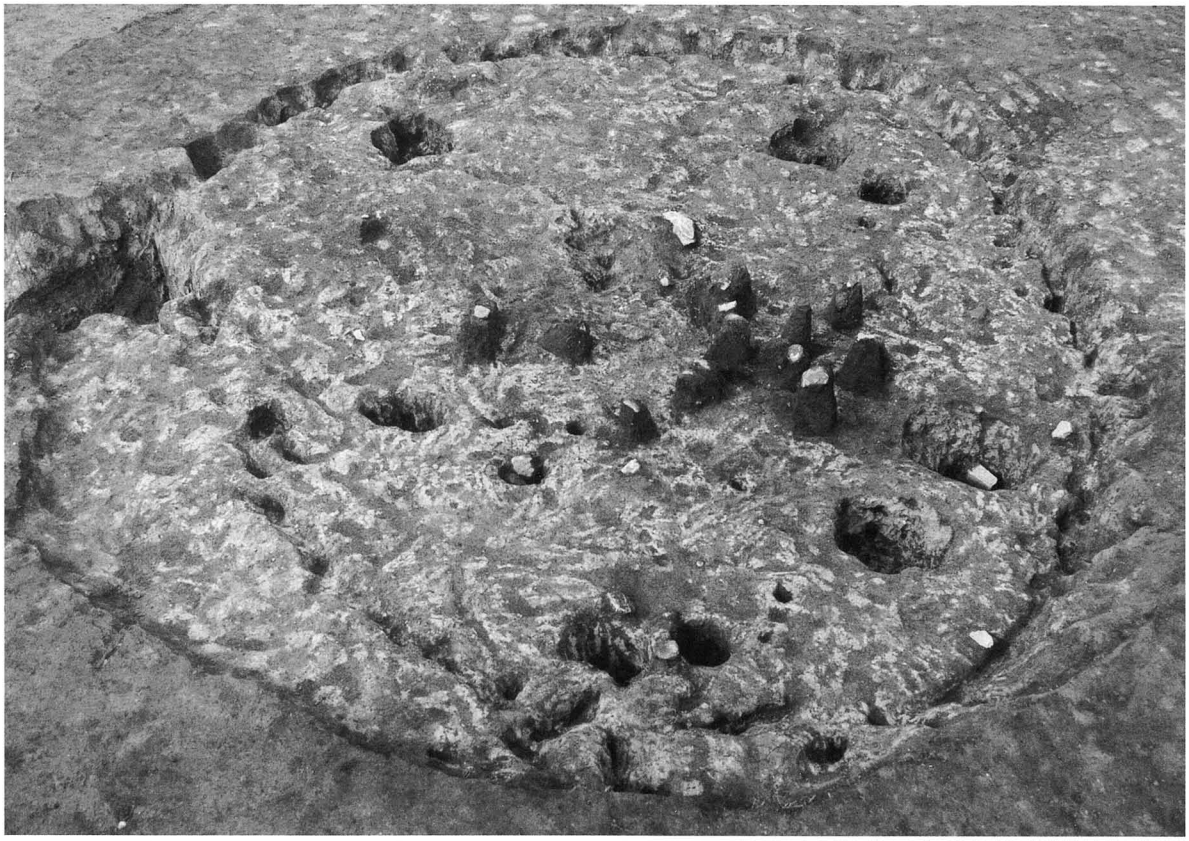
①第 4 号住居址敷石検出状況

②第 4 号住居址完掘状況

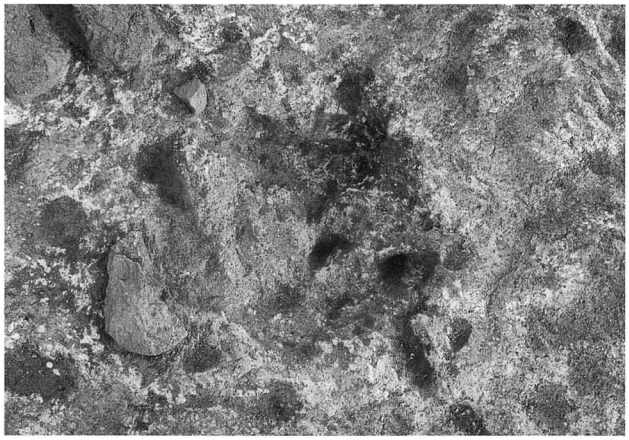
①第 4 号住居址砥石出土状態

②第 4 号住居址磨製石斧出土状態

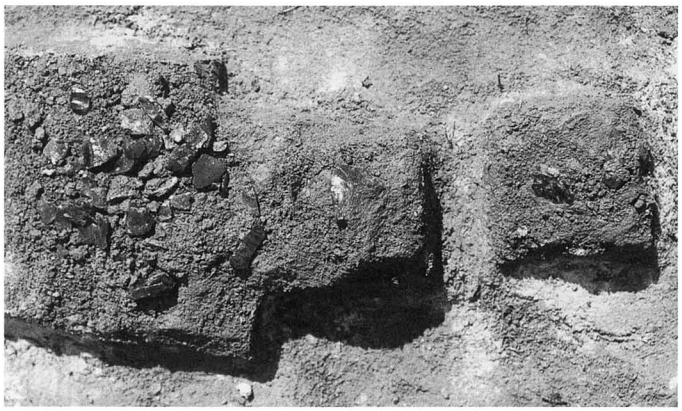
図版 8



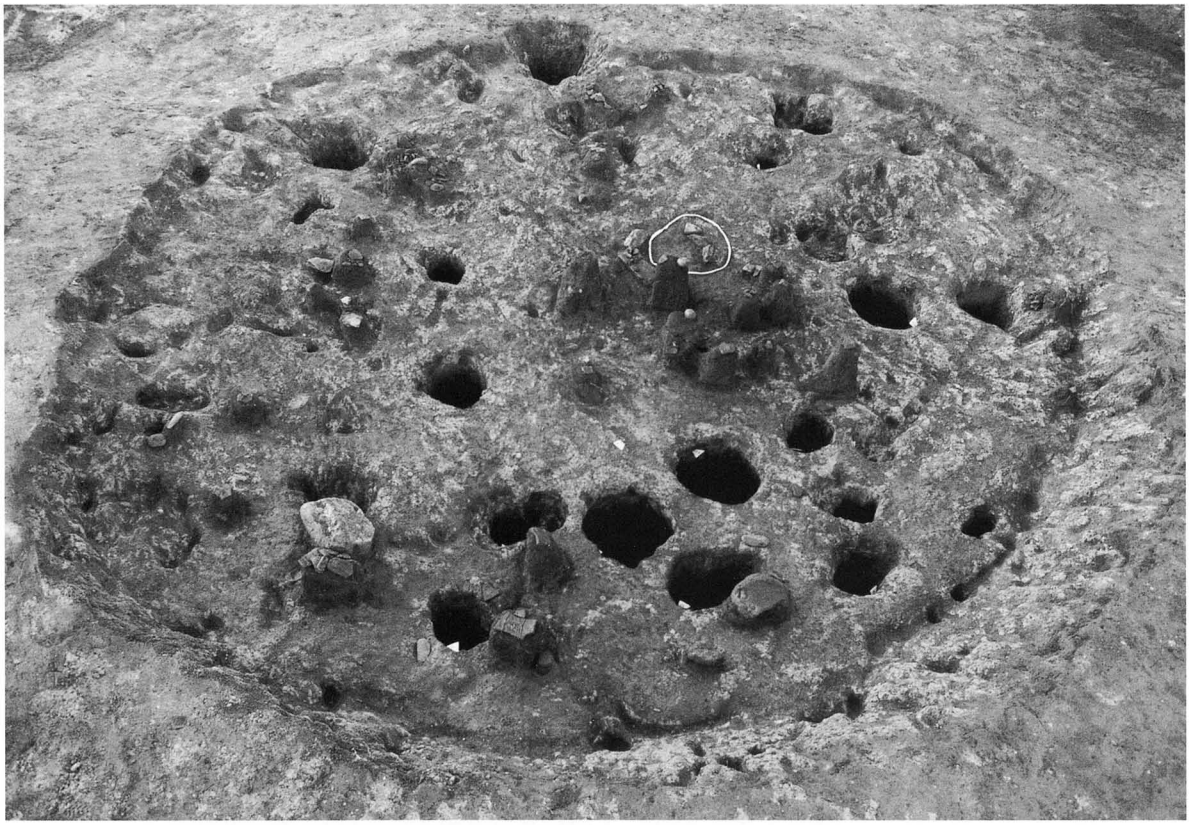
①第 5 号住居址遺物出土状況



②第 5 号住居址炉検出状況

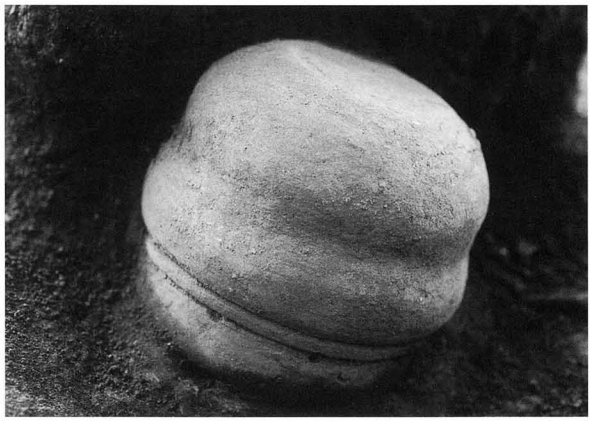


③第 5 号住居址黒曜石集石出土状態



①第 6 号住居址遺物出土状況

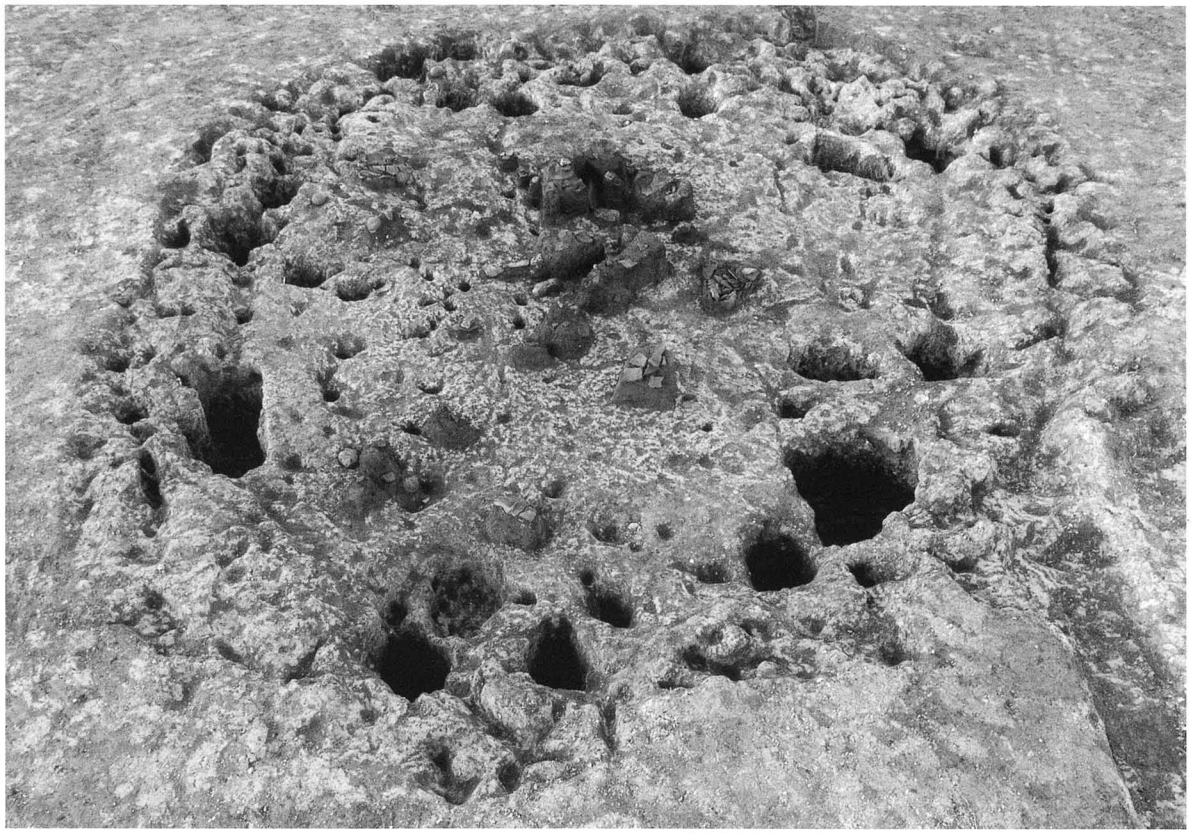
②第 6 号住居址炉



③第 6 号住居址有孔鍔付土器出土状態

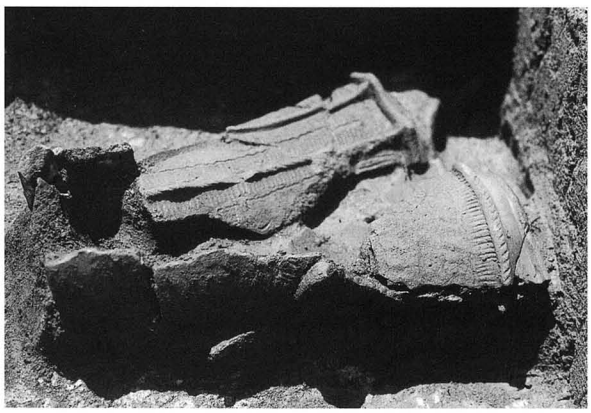
④第 6 号住居址出土土器

図版10



①第７号住居址遺物出土状況

②第７号住居址炉検出状況

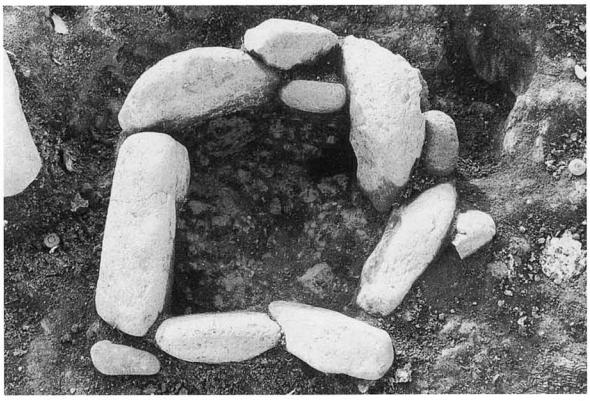


③第７号住居址土器出土状態

④第７号住居址土器出土状態

⑤第７号住居址出土土器

①第８号住居址全景



②第８号住居炉

③第８号住居址穿孔石皿出土状態

④第８号住居址土器出土状態

⑤第８号住居址出土土器

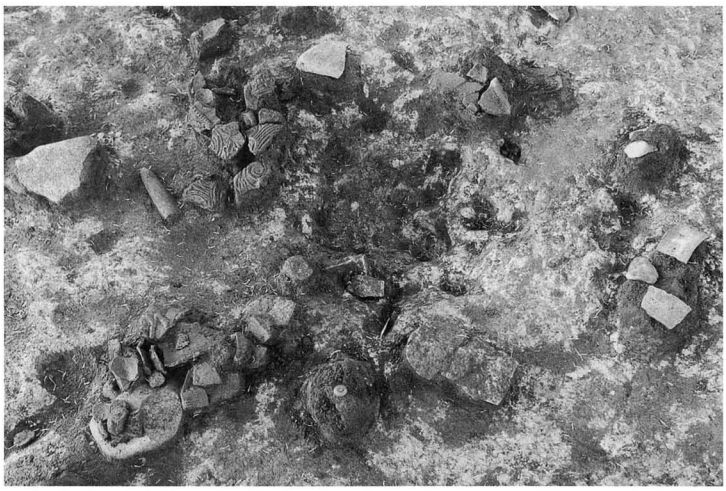
図版12

①第９号住居址全景

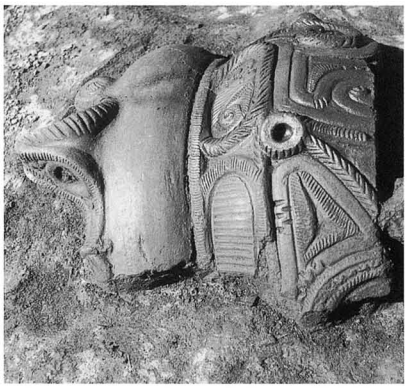
②第９号住居址検出状況

③第９号住居址炉

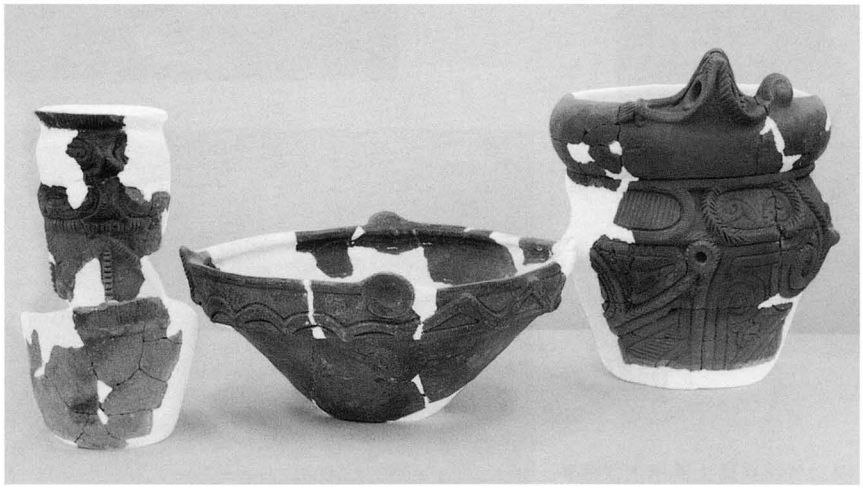
①第10号住居址全景



②第10号住居址炉周辺遺物出土状況



③第10号住居址土器出土状態

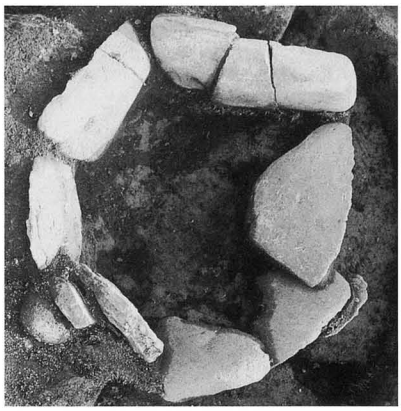


④第10号住居址出土土器

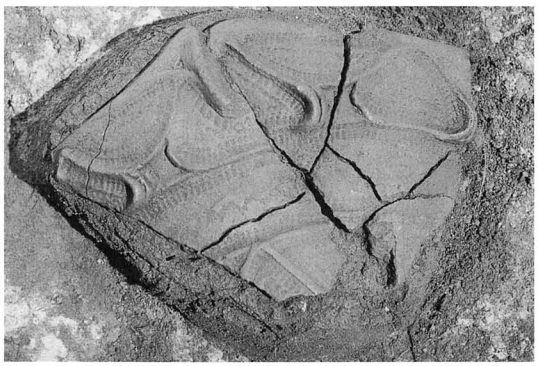
図版14

①第11号住居址全景

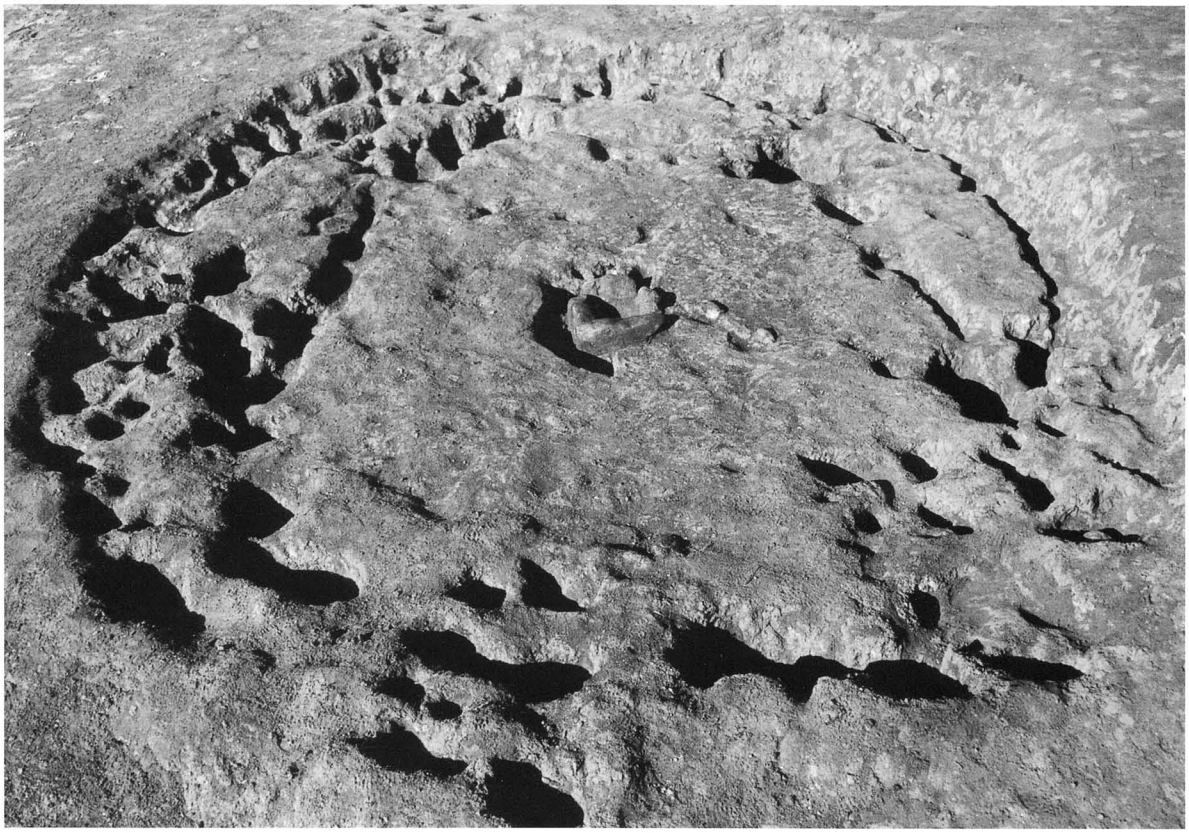
②第11号住居址炉▶



③第11号住居址土器出土状態



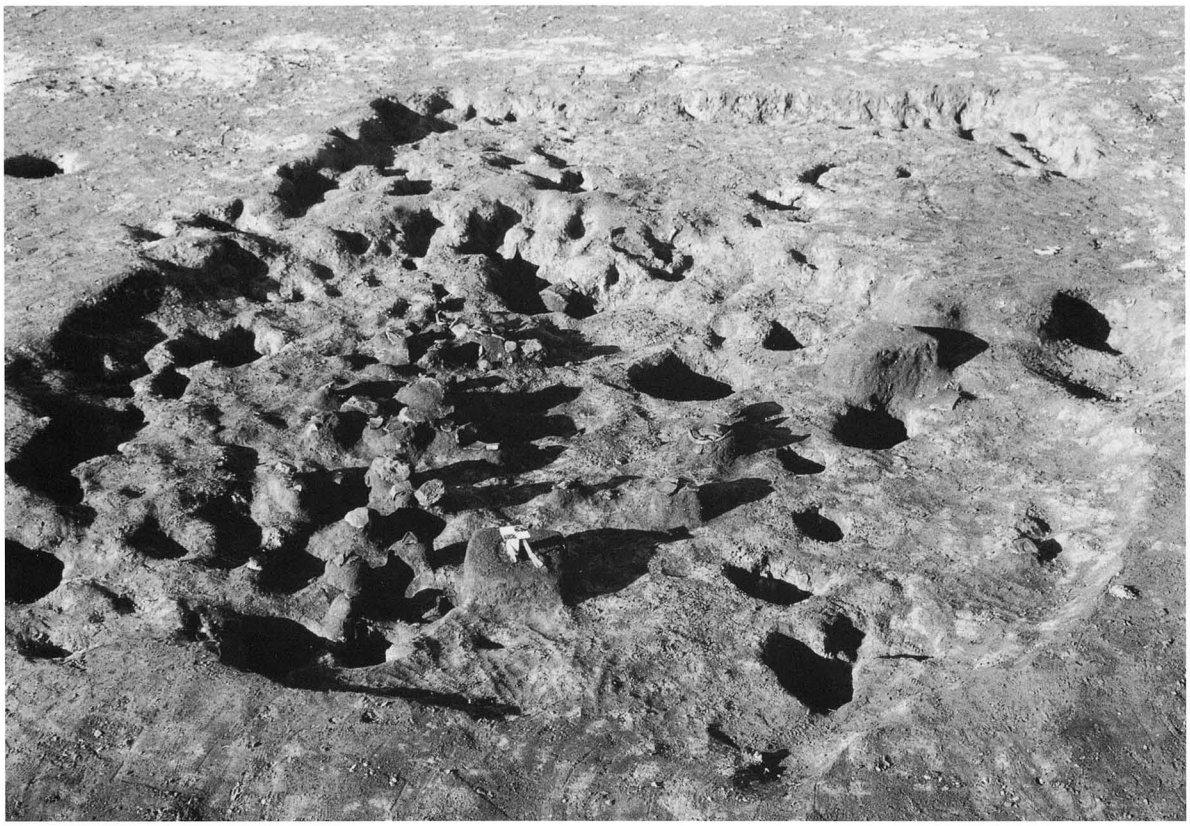
④第11号住居址土器出土状態▶



①第12号住居址全景

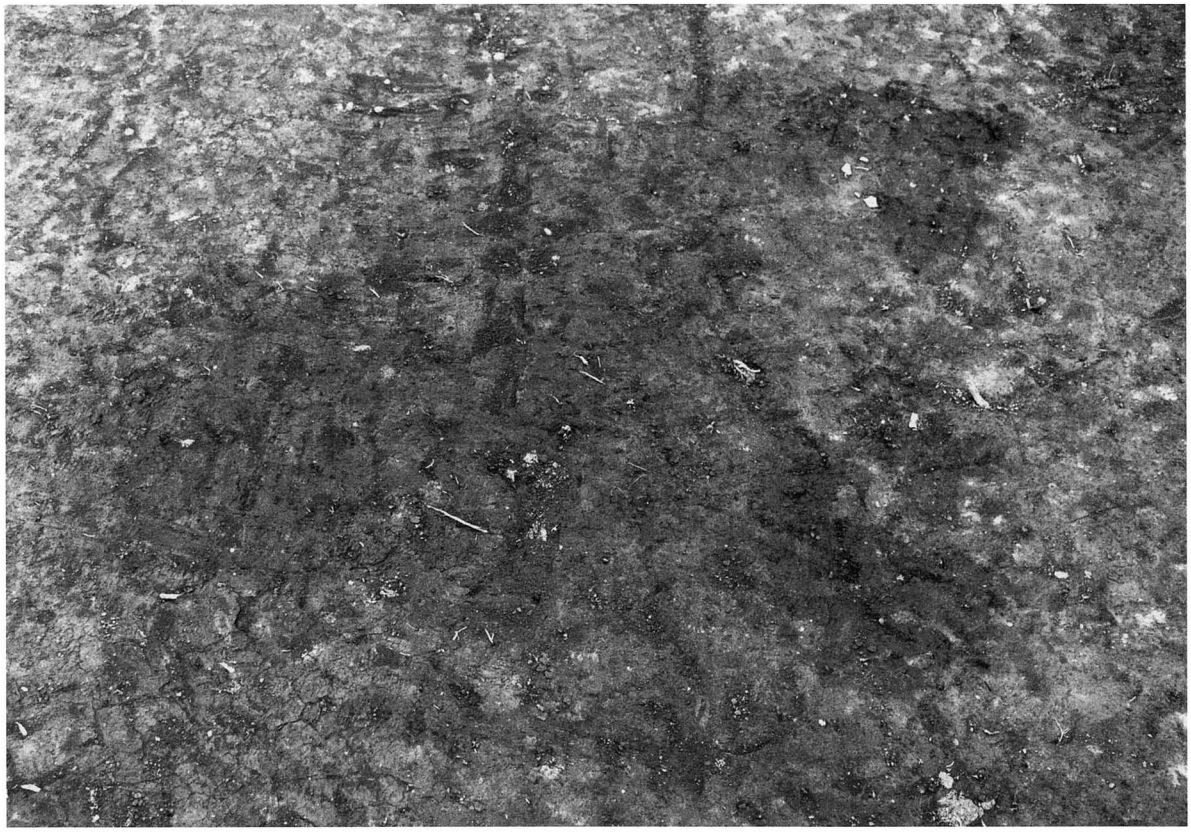
②第12号住居址炉遺物出土状態

図版16

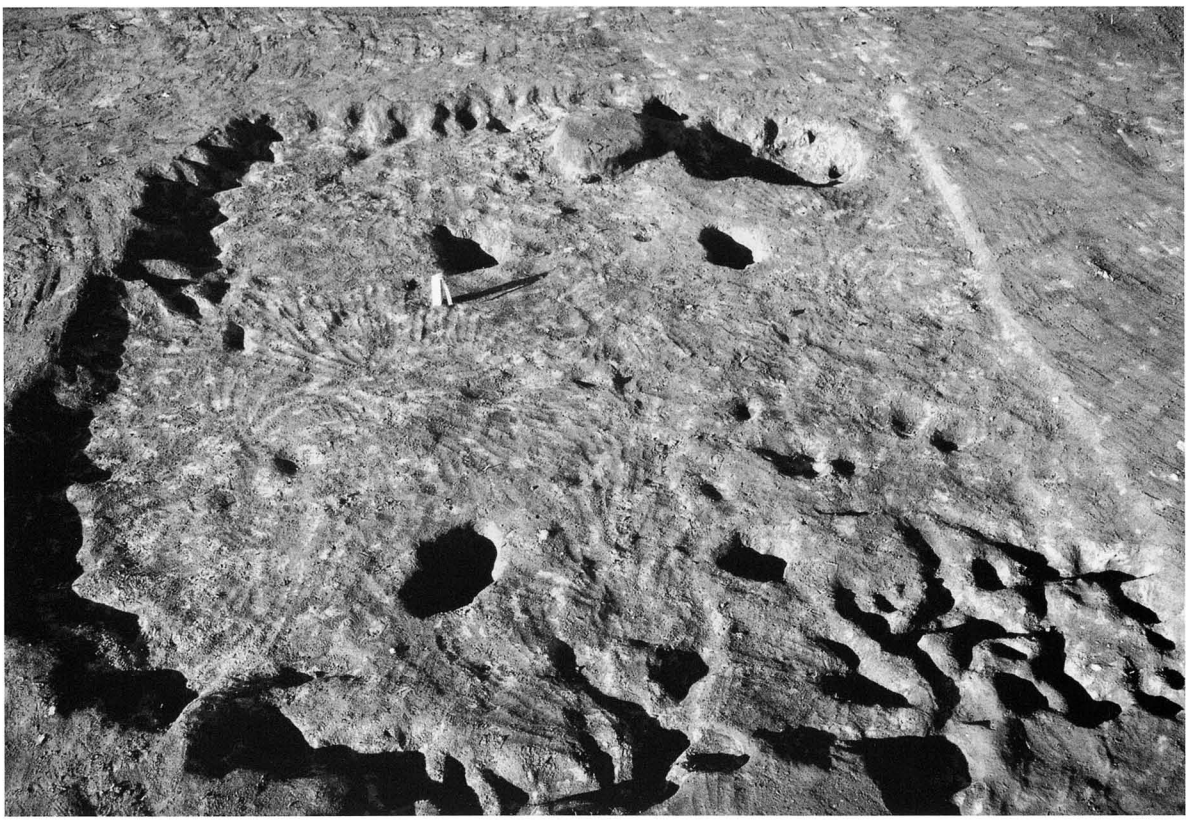


①第13号・19号住居址遺物出土状況

②第13号住居址出土土器

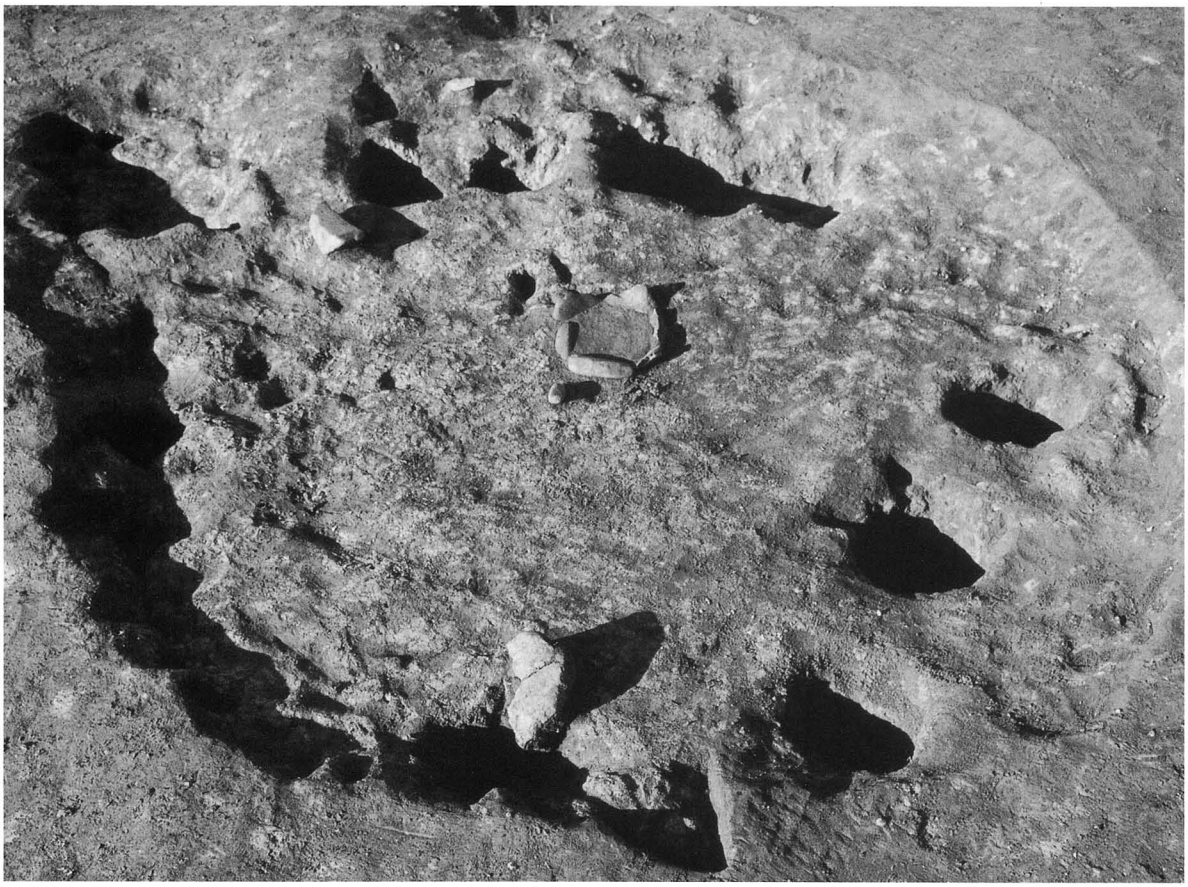


①第14号住居址検出状況

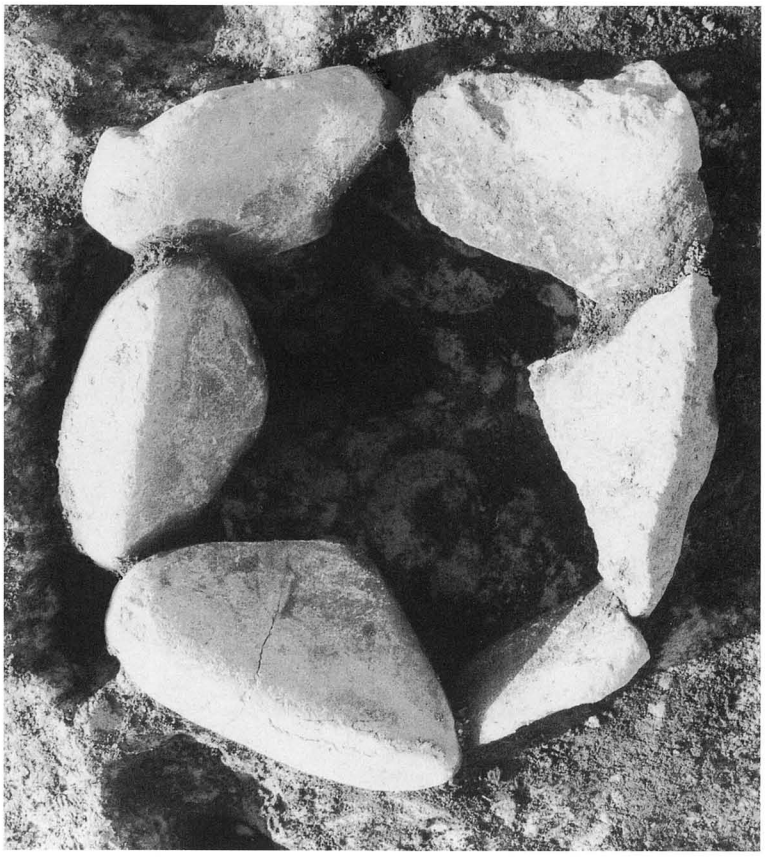


②第14号住居址全景

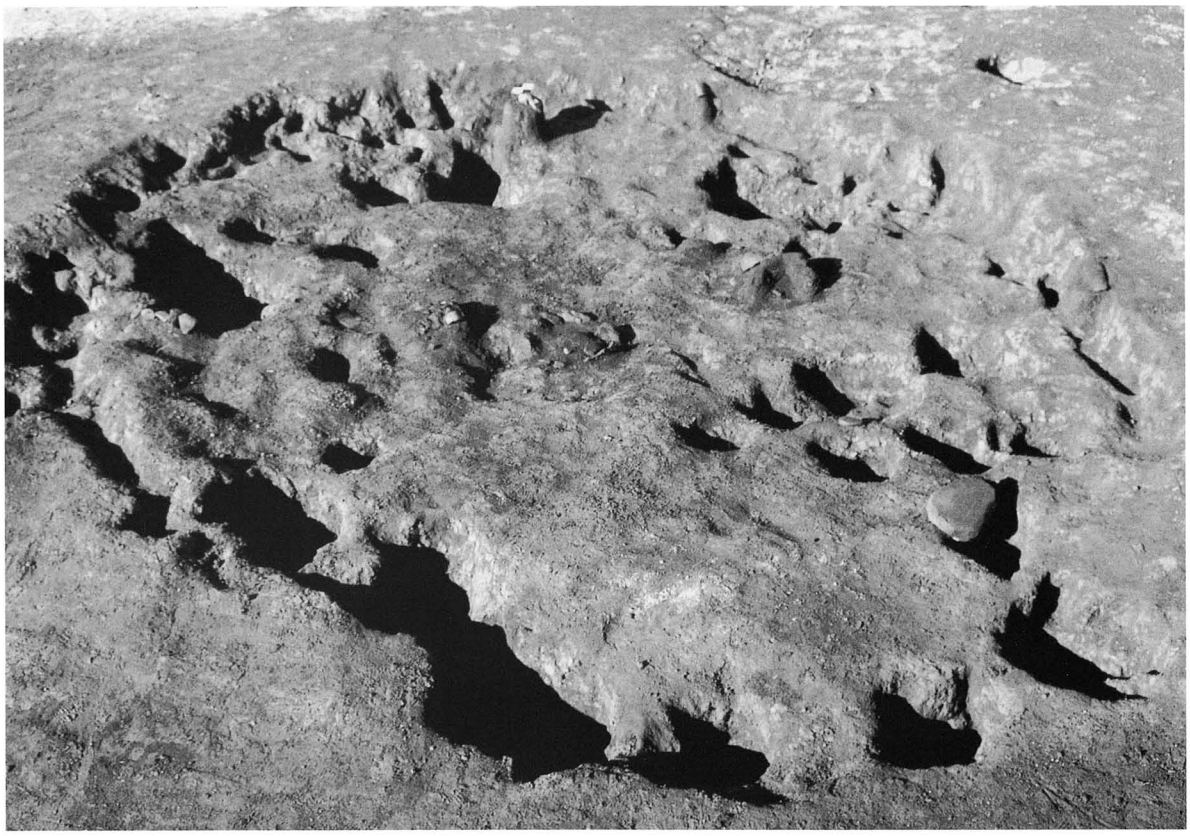
図版18



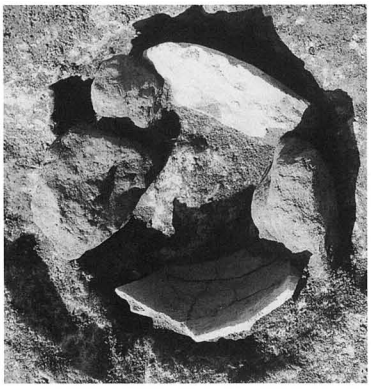
①第15号住居址全景



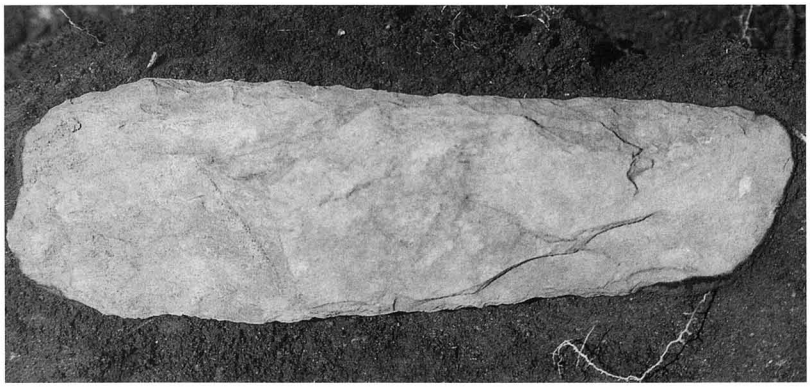
②第15号住居址炉



①第16号住居址全景



②第16号住居址炉



③第16号住居址出土打製石斧

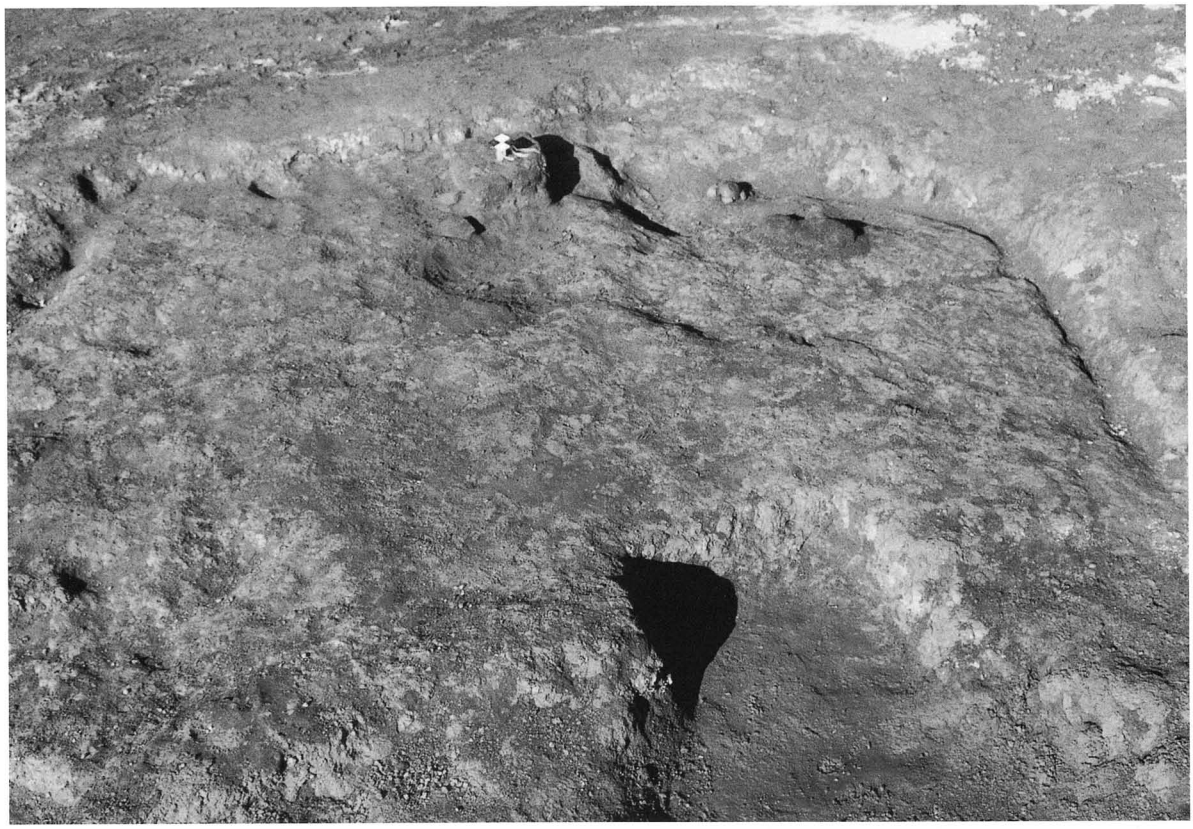
④第16号住居址土器出土状態

⑤第16号住居址出土土器

図版20

①第17号住居址全景

②第17号住居址遺物出土状態



①第18号住居址全景

②第20号住居址全景

図版22

①第20号住居址検出状況

②第21号住居址全景

①第22号住居址全景

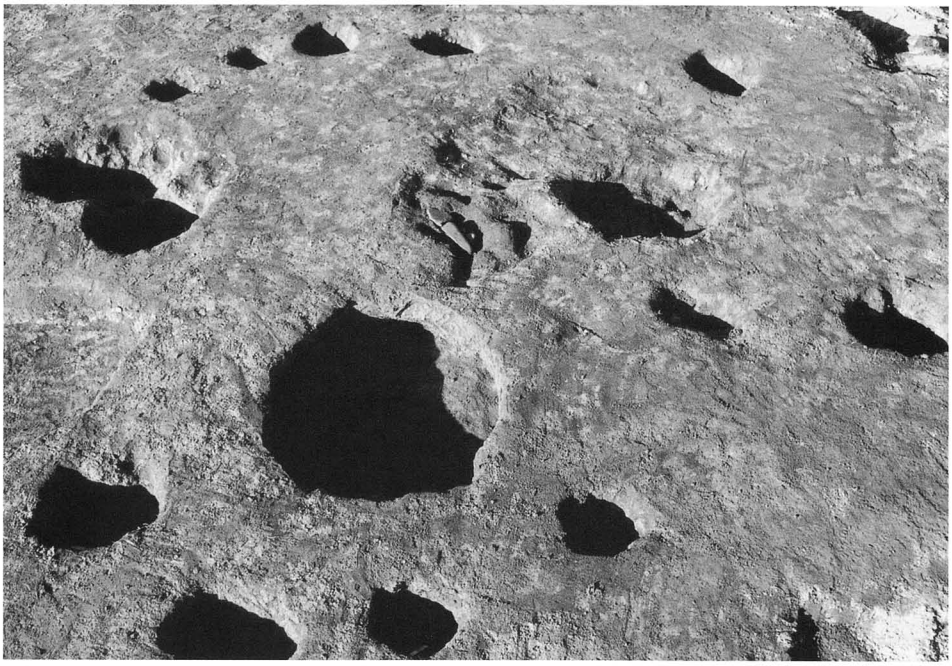
②第22号住居址埋甕炉

図版24

①第23号住居址検出状況

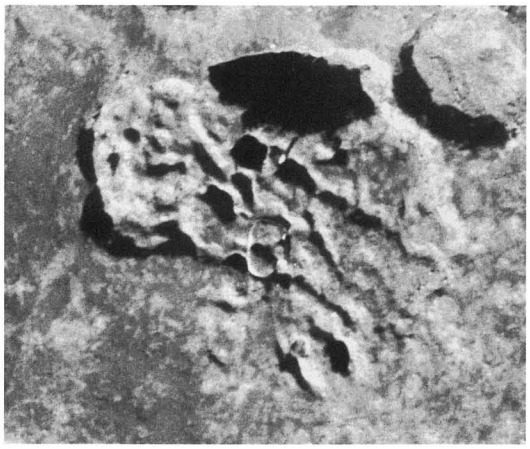
②第23号住居址全景

③第23号住居址炉体土器



①第24号住居址全景

②第25号住居址全景

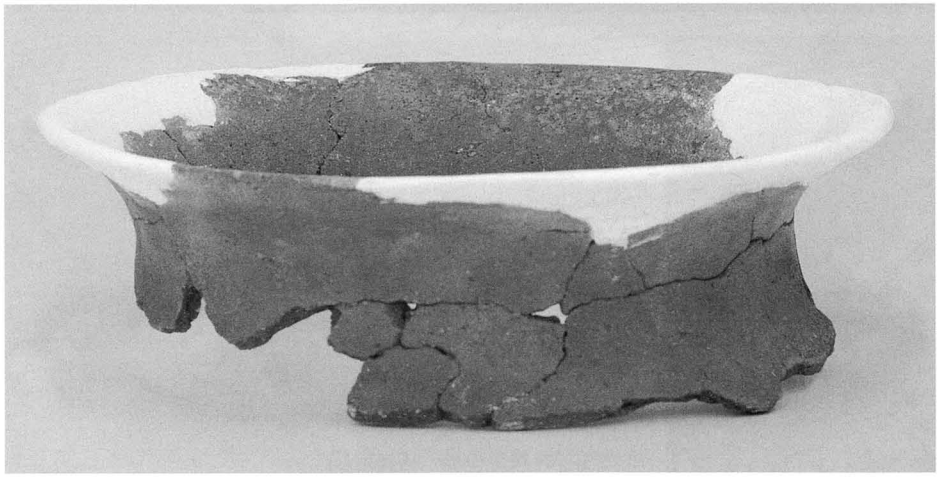


③第26号住居址全景（南側から）

図版26

①第27号住居址全景

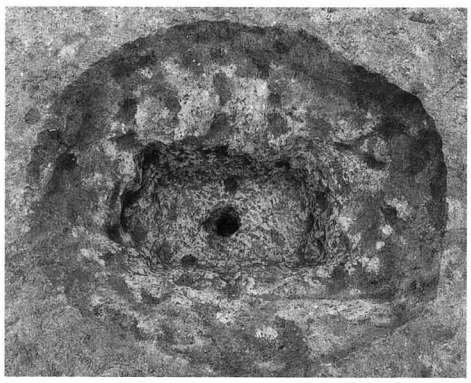
②第28号住居址全景



③第28号住居址炉体土器

①第１号方形柱穴列検出状況

②第131号土坑土偶出土状況



③第109号土坑全景

④第200号土坑全景

⑤第222号土坑遺物出土状況全景

⑥第222号土坑高坏出土状態

⑦第131号土坑全景

⑧第194号土坑全景

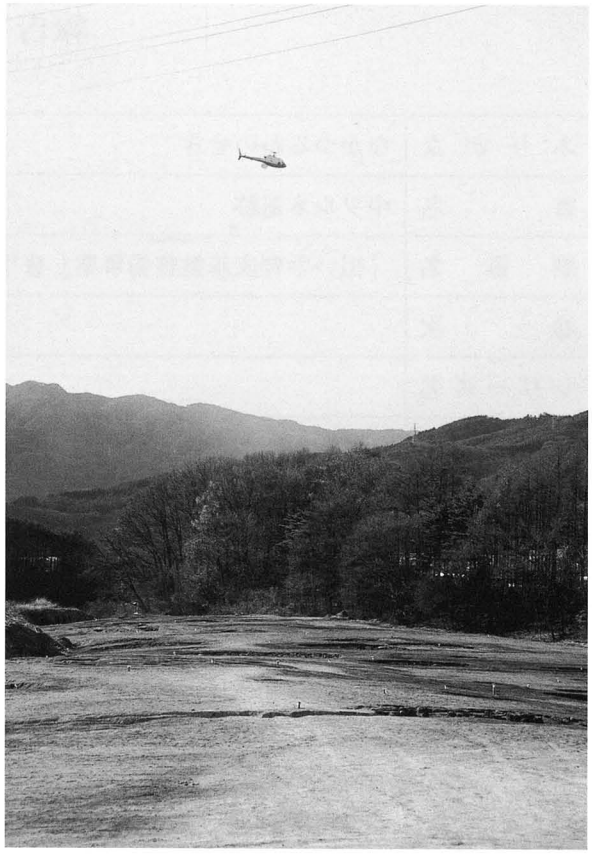
図版28

①豊平小学校博物館活用指定学級の発掘

②かじかの会ボランティア発掘

①表土剥ぎ

②遺跡現地説明会



③航空測量風景

④発掘調査に協力頂いた方々

報告書抄録

ふりがな	なかつるねいせき
書名	中ツルネ遺跡
副書名	「担い手育成基盤整備事業」豊平地区に伴う発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	百瀬一郎
編集機関	茅野市教育委員会
所在地	〒391－8501　長野県茅野市塚原２丁目６番地１号　TEL0266－72－2101
発行年月日	西暦2002年３月15日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
中ツルネ（なかつるね）	茅野市（ちのし） 豊平（とよひら）	20214	76	36度 00分 32秒	138度 11分 47秒	20010509 ～ 20011227	9,000㎡	担い手育成基盤整備事業豊平地区に伴う発掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
中ツルネ	集落跡	縄文 弥生 平安	住居址28軒 建物址２軒 土坑230基	縄文時代中期中葉、後期、土器・石器。弥生時代後期、土器。平安時代、灰釉陶器･緑釉陶器･土師器・須恵器。	縄文時代中期中葉、後期、弥生時代後期、平安時代の集落と縄文時代の落し穴。茅野市内の八ヶ岳西南麓における弥生時代の集落発掘は２例目。

中ツルネ遺跡

担い手育成基盤整備事業豊平地区
埋蔵文化財発掘調査報告書

平成14年3月12日　印　刷
平成14年3月15日　発　行

編　集　長野県茅野市塚原2丁目6番地1号

発　行　茅野市教育委員会

印　刷　永明社印刷所